

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質アスファルトシート防水

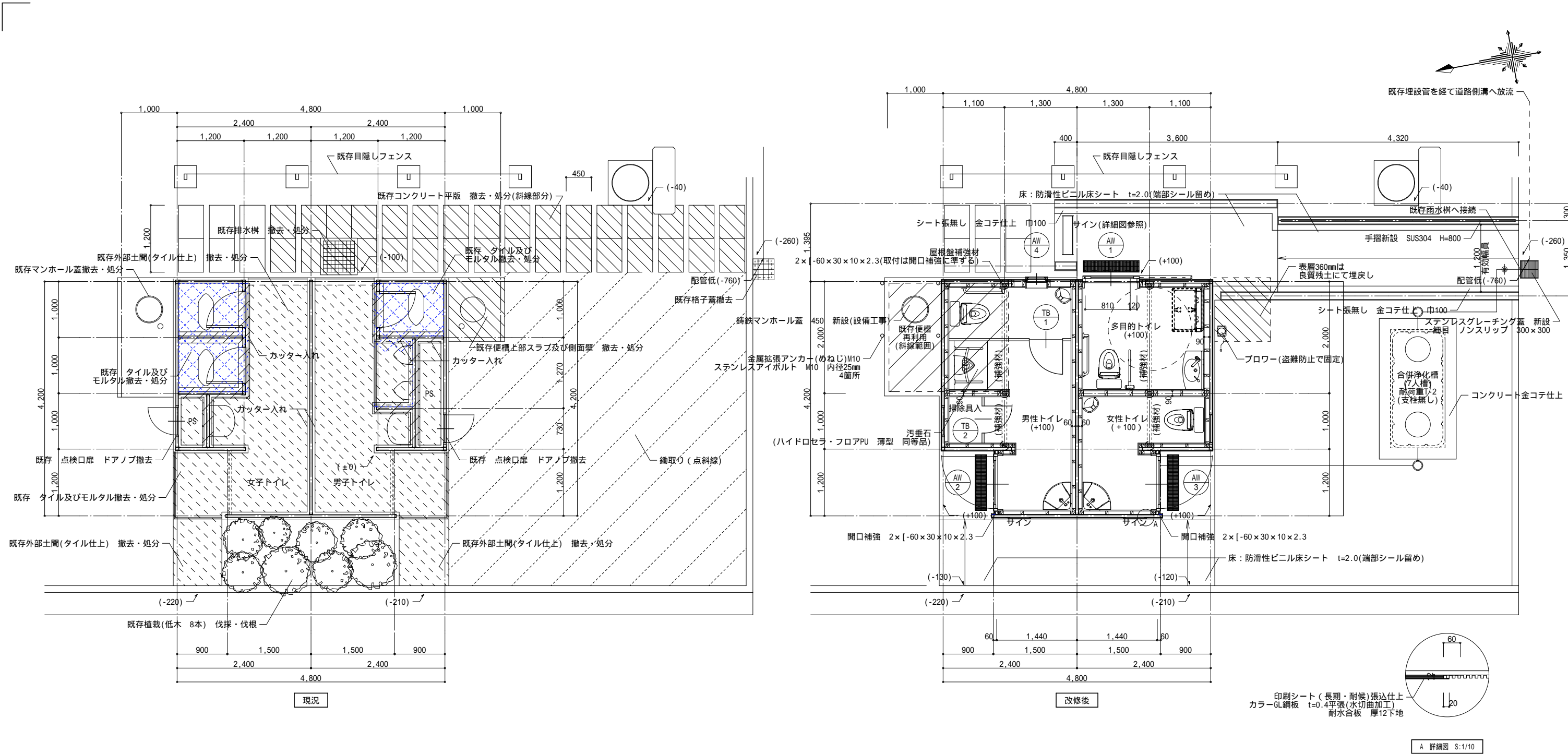
7 合成高分子系シート防水ルーフィング

防水改修工事

6 改質

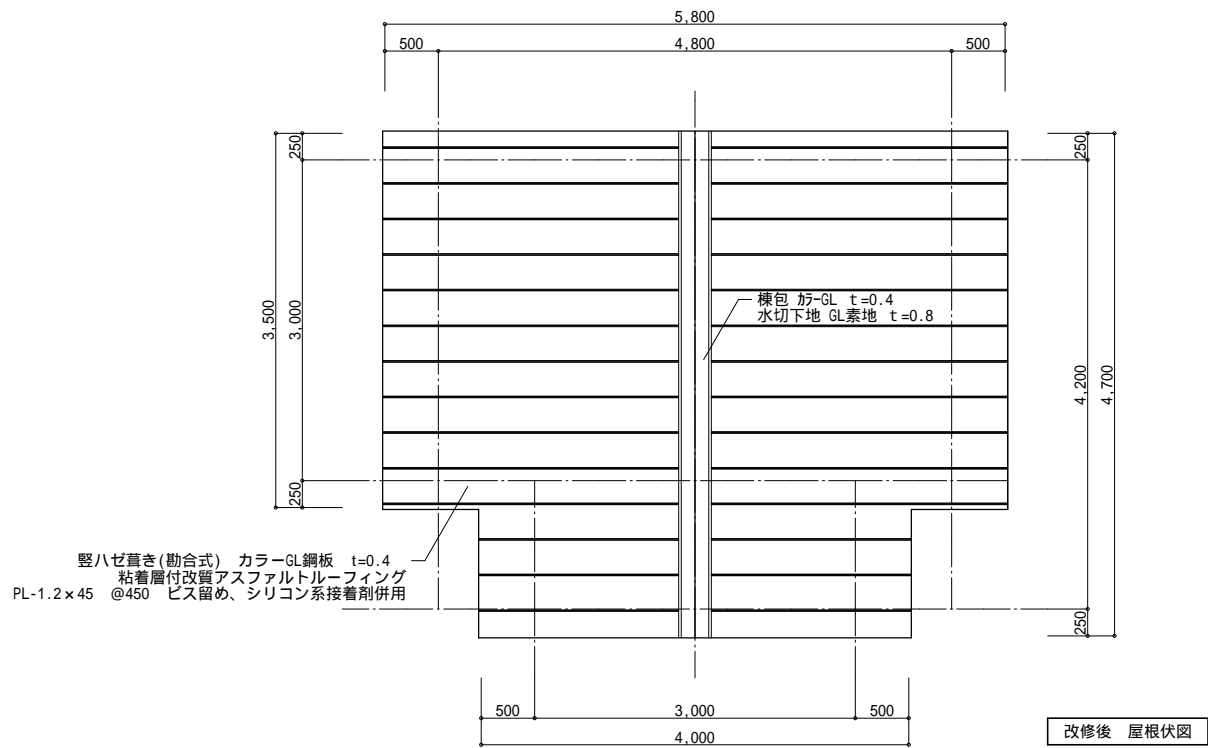
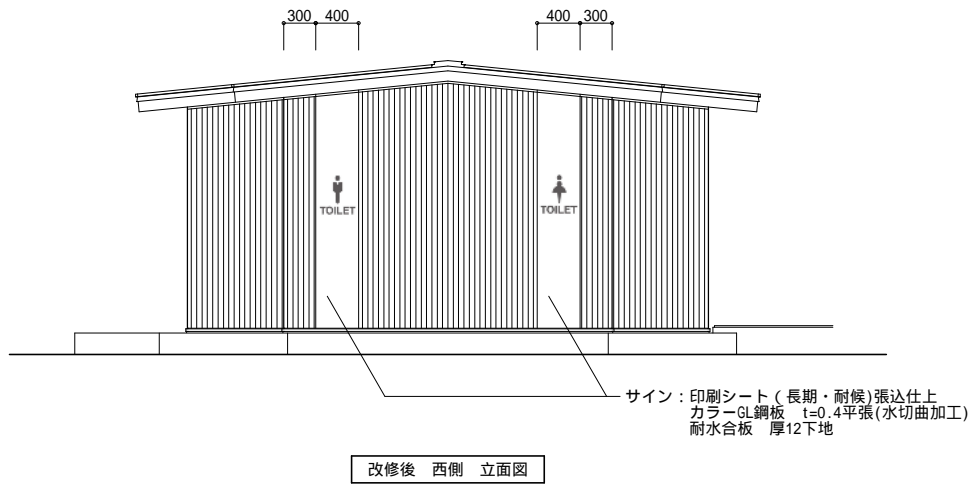
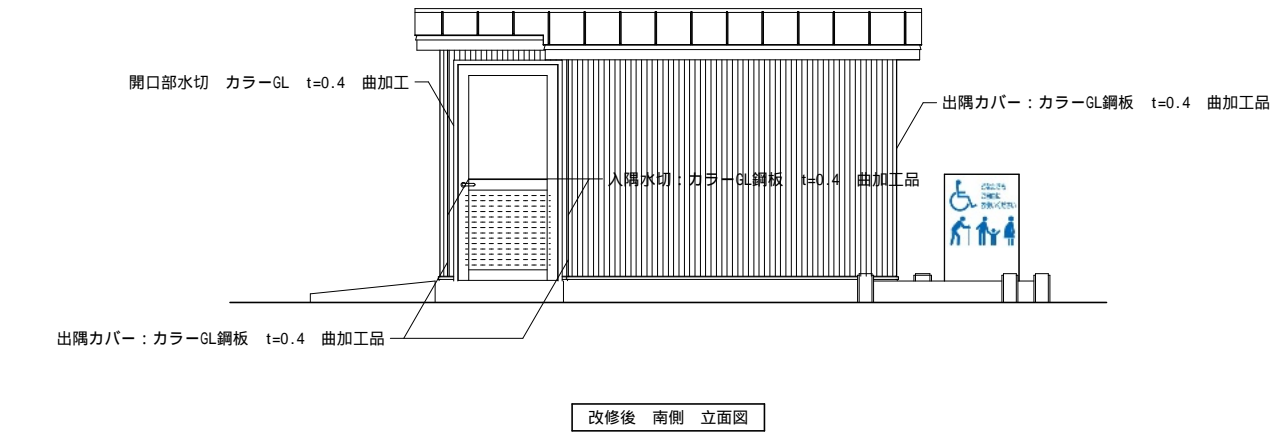
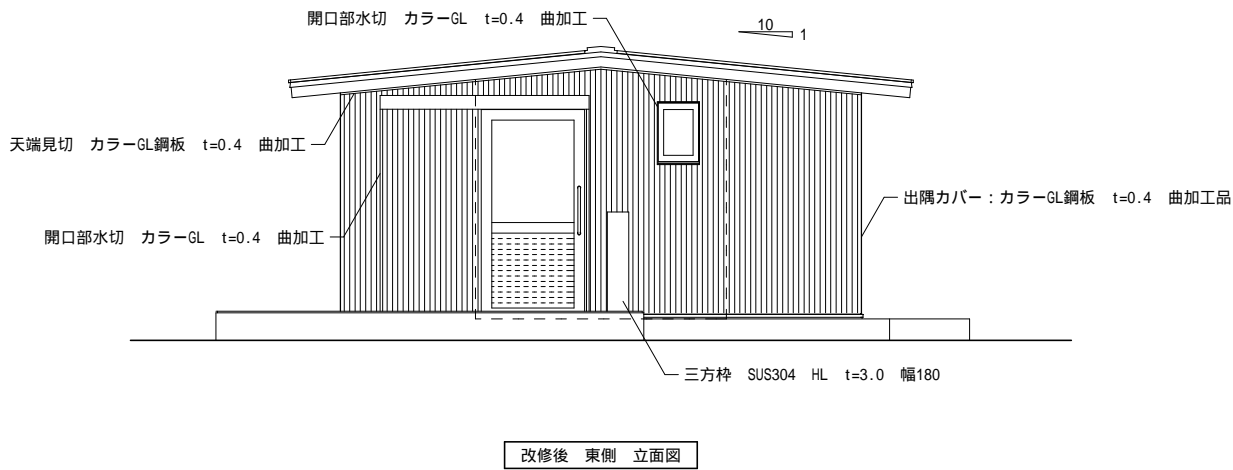
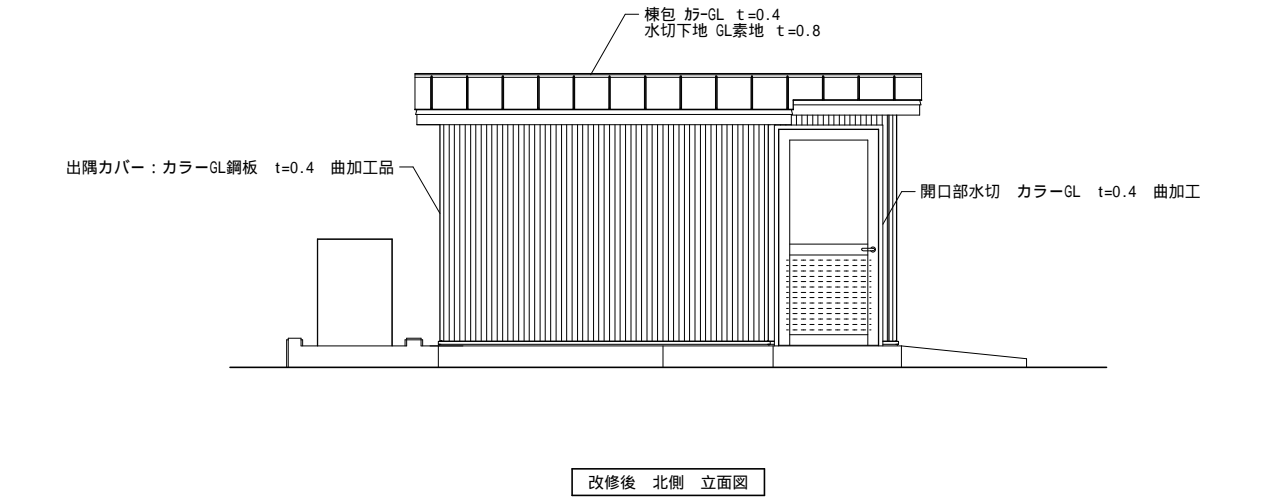
⑨ 内装改修工事	15 特殊機能床	[6.8.2] ・帯電防止シート 種類（ ） 性能（ ） 厚さ（ ）mm ・帯電防止床タイル 種類（ ） 性能（ ） 寸法（ × ）mm 厚さ（ ）mm ・視覚障害者用床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による 種類（ ） 形状（ ） ・耐動荷重性床シート 種類（ ） 厚さ（ ）mm ・防滑性床シート 種類（ ） 厚さ（ ）mm ・防滑性床タイル 種類（ ） 寸法（ × ）mm 厚さ（ ）mm	20 フローリング張り	[6.11.2～6] ・単層フローリング（フローリングボード1等） 工法 ・釘留め工法（ ・根太張り ・直張り ） ・接着工法 樹種 なら ・ 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・単層フローリング（フローリングブロック1等） 樹種 ・ 厚さ ・ 大きさ ・ 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・複合フローリング 工法 ・釘留め工法（ ・根太張り ・直張り ） ・接着工法 樹種 なら ・ 種別 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・ 接着工法の場合の裏面緩衝材 合成樹脂発泡シート ・現場塗装仕上げ ・ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステインの上、ワックス塗り ・生地のままワックス塗り	26 タイル張り	[6.16.2～4] 伸縮調整目地の位置 床タイル（ 縦、横とも4m以内ごと ・図示 ） 床タイル以外（ ・図示 ・ ） 伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による ・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り タイルの形状、寸法等 <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th rowspan="2">形状寸法 (mm)</th><th>再生材料の適用</th><th>吸水率による区分</th><th>うわぐすり</th><th>役物</th><th>色</th><th>耐凍害性</th><th>耐滑り性</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>類</th><th>類</th><th>類</th><th>施無ゆう</th><th>有無</th><th>標準</th><th>特注</th><th>有無</th></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り ・行う ・行わない 見本焼き ・行う ・行わない 既製調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による ・既製調合目地材 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による ・有機系接着剤による質タイル（セラミックタイル）張り タイルの形状、寸法等 <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th rowspan="2">形状寸法 (mm)</th><th>再生材料の適用</th><th>吸水率による区分</th><th>うわぐすり</th><th>役物</th><th>色</th><th>耐凍害性</th><th>耐滑り性</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>類</th><th>類</th><th>類</th><th>施無ゆう</th><th>有無</th><th>標準</th><th>特注</th><th>有無</th></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り ・行う ・行わない 見本焼き ・行う ・行わない 内装タイル接着剤張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・ 種類及び品質 ・せっこう系 ・セメント系 標準塗厚(mm) ・	施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考	類	類	類	施無ゆう	有無	標準	特注	有無			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・	施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考	類	類	類	施無ゆう	有無	標準	特注	有無			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・
	施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物			色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																																																																										
			類	類	類	施無ゆう	有無	標準	特注	有無																																																																																												
			・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																												
			・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																												
			・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																												
	施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																																																																												
			類	類	類	施無ゆう	有無	標準	特注		有無																																																																																											
			・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																												
			・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																												
		・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																													
16 ビニル幅木	[6.8.2] 材質の種類 ・軟質 ・硬質 高さ(mm) 60 ・75 ・100 厚さ(mm) 1.5以上 ・	21 畳敷き	[6.12.2] 種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種(畳床：・KT- ・KT- ・KT- ・KT-K ・KT-N) 下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン ） ・ 畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。	27 セルフレバリング材塗り	[6.17.2、3] 種類及び品質 ・せっこう系 ・セメント系 標準塗厚(mm) ・																																																																																																	
17 ゴム床タイル	[6.8.2] 種類 ・単層品 ・積層品 色柄（ ） 厚さ(mm) ・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0 寸法(mm)（ ）	② せっこうボード その他のボード 及び合板張り	[6.13.2、3] 合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・ ・木質系セメント板 種類・厚さ（ 図示 ・ ） ・繊維板 種類・厚さ（ 図示 ・ ） ・パーティクルボード 種類・厚さ（ 図示 ・ ） ・吸音材料 種類・厚さ（ 図示 ・ ） ○せっこうボード 種類○厚さ（ 図示 ・ ） ・普通合板 表板の樹種名 ・ 板面の品質 ・ 厚さ 図示 ・ 接着の程度 ・1類 ・2類 防虫処理 ・行う ・行わない ・天然木材化粧板 化粧板の樹種名 ・ 厚さ 図示 ・ 接着の程度 ・1類 ・2類 防虫処理 ・行う ・行わない ・特殊加工化粧合板 化粧加工の方法（ ・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・ ） 表面性能 ・ 厚さ 図示 接着の程度 ・1類 ・2類 防虫処理 ・行う ・行わない せっこうボード等の下地 図示 遮音シール材 ・適用する（ ・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド ） ・適用しない 合板類の張付け B種 ・A種 せっこうボードの目地工法 ・仕上表による ・																																																																																																			
18 カーベツト敷き	[6.9.2、3] [表6.9.1] ・織じゅうたん <table><tr><th colspan="2">織り方</th><th colspan="2">バイル形状</th></tr><tr><td rowspan="3">・ウィルトンカーベツト ・ダブルフェースカーベツト ・アキスミンスターカーベツト</td><td>・</td><td>・カットバイル ・ループバイル ・カット/ループバイル</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 色柄（ ・ 模様のない無地 ） バイル系の種類等 無地の織りじゅうたんの種別（ ・A種 ・B種 ・C種 ） ・ 帯電性 ・適用する ・適用しない 織じゅうたんの接合方法 ヒートボンド工法 ・ 下敷き材 反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ8mm ・ ・タフテッドカーベツト <table><tr><th>バイル形状</th><th>バイル長さ（mm）</th><th>工 法</th><th>帯電性</th></tr><tr><td>・カットバイル</td><td>・5～7 ・</td><td>・全面接着工法</td><td>・適用する</td></tr><tr><td>・ループバイル</td><td>・4～6 ・</td><td>・グリッパ－工法</td><td>・適用しない</td></tr><tr><td>・カット、ループ併用</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 下敷き材(グリッパ－工法の場合) 反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・ ・ニードルパンチカーベツト 厚さ（mm）（ ） 帯電性 ・適用する ・適用しない ・タイルカーベツト <table><tr><th>バイルの形状</th><th>種 類</th><th>施工箇所</th><th>寸 法</th><th>総厚さ（mm）</th></tr><tr><td rowspan="2">ループバイル</td><td>第一種</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">500×500</td><td rowspan="2">6.5</td></tr><tr><td>第二種</td></tr><tr><td rowspan="2">・カットバイル</td><td>第一種</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">500×500</td><td rowspan="2">6.5</td></tr><tr><td>第二種</td></tr><tr><td rowspan="2">・カット・ループ併用</td><td>第一種</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">500×500</td><td rowspan="3">6.5</td></tr><tr><td>第二種</td></tr></table> タイルカーベツトの敷き方 平場 市松敷き ・模様流し ・ 階段部分 模様流し ・市松敷き ・ 見切り、押え金物 材質（ ） 種類（ ） 形状等 図示 ・	織り方		バイル形状		・ウィルトンカーベツト ・ダブルフェースカーベツト ・アキスミンスターカーベツト	・	・カットバイル ・ループバイル ・カット/ループバイル	・	・	・	・	・	・	・	バイル形状	バイル長さ（mm）	工 法	帯電性	・カットバイル	・5～7 ・	・全面接着工法	・適用する	・ループバイル	・4～6 ・	・グリッパ－工法	・適用しない	・カット、ループ併用	・	・	・	バイルの形状	種 類	施工箇所	寸 法	総厚さ（mm）	ループバイル	第一種		500×500	6.5	第二種	・カットバイル	第一種		500×500	6.5	第二種	・カット・ループ併用	第一種		500×500	6.5	第二種	23 壁紙張り	[6.14.2～3] <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="5">壁紙の種類</th><th rowspan="2">防火性能</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>紙</th><th>繊維</th><th>フラス タック</th><th>無断</th><th>その他</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・不燃 ・準不燃</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・不燃 ・準不燃</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・不燃 ・準不燃</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・不燃 ・準不燃</td><td></td></tr></table> モルタル・プラスター面の下地調整の種別 R B種 ・ コンクリート面の下地調整の種別 R B種 ・ せっこうボード面の下地調整の種別 R B種 ・ 材種 ・塩化ビニル製 ○アルミニウム製 モルタル ・現場調合材料 （セメントは改修特記仕様書8 - 2 コンクリート工事による） ・既調合材料（ ） 既製目地材 ・設ける 施工箇所（ ） 形状（ 図示 ・ ） ・設けない 床の目地 ・設ける 目地割り 2㎡程度（最大目地間隔3㎡程度 ・ ） 種類 押し目地 ・ ・設けない ・防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による	施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備 考	紙	繊維	フラス タック	無断	その他							・不燃 ・準不燃								・不燃 ・準不燃								・不燃 ・準不燃								・不燃 ・準不燃		
織り方		バイル形状																																																																																																				
・ウィルトンカーベツト ・ダブルフェースカーベツト ・アキスミンスターカーベツト	・	・カットバイル ・ループバイル ・カット/ループバイル	・																																																																																																			
	・	・	・																																																																																																			
	・	・	・																																																																																																			
バイル形状	バイル長さ（mm）	工 法	帯電性																																																																																																			
・カットバイル	・5～7 ・	・全面接着工法	・適用する																																																																																																			
・ループバイル	・4～6 ・	・グリッパ－工法	・適用しない																																																																																																			
・カット、ループ併用	・	・	・																																																																																																			
バイルの形状	種 類	施工箇所	寸 法	総厚さ（mm）																																																																																																		
ループバイル	第一種		500×500	6.5																																																																																																		
	第二種																																																																																																					
・カットバイル	第一種		500×500	6.5																																																																																																		
	第二種																																																																																																					
・カット・ループ併用	第一種		500×500	6.5																																																																																																		
	第二種																																																																																																					
施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備 考																																																																																															
	紙	繊維	フラス タック	無断	その他																																																																																																	
						・不燃 ・準不燃																																																																																																
						・不燃 ・準不燃																																																																																																
						・不燃 ・準不燃																																																																																																
						・不燃 ・準不燃																																																																																																
19 合成樹脂塗床	[6.10.2～3] <table><tr><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>工法</th><th>仕上げの種類</th></tr><tr><td rowspan="2">・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ</td><td rowspan="2">・平滑仕上げ ・防滑仕上げ</td></tr><tr></tr><tr><td rowspan="2">・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂100%工法</td><td rowspan="2">・平滑仕上げ ・防滑仕上げ</td></tr><tr></tr><tr><td>・薄膜型塗床材</td><td></td><td></td><td>平滑仕上げ</td></tr></table>	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床		・平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ	・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂100%工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ	・薄膜型塗床材			平滑仕上げ	24 天井見切り縁	[6.15.3、5、6] モルタル ・現場調合材料 （セメントは改修特記仕様書8 - 2 コンクリート工事による） ・既調合材料（ ） 既製目地材 ・設ける 施工箇所（ ） 形状（ 図示 ・ ） ・設けない 床の目地 ・設ける 目地割り 2㎡程度（最大目地間隔3㎡程度 ・ ） 種類 押し目地 ・ ・設けない ・防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																			
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																			
・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床		・平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ																																																																																																			
・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂100%工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ																																																																																																			
・薄膜型塗床材			平滑仕上げ																																																																																																			

⑦ 塗装改修工事	① 材料	[7.1.3] 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・ ・防火材料 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・次の箇所を除き防火材料とする（箇所： ） [7.2.1～7] 塗替えR B種の場合の既存塗膜の除去範囲 塗替え面積の30% ・図示 ・ 既存さび止め塗料の鉛含有調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整 <table><tr><th rowspan="2">下地面の種類</th><th colspan="2">下地調整の種別</th><th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th></tr><tr><th>塗替え</th><th>新規</th></tr><tr><td>木部</td><td>R B種 ・</td><td>・R A種 ・R B種</td><td>-</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>R B種 ・</td><td>R A種</td><td>-</td></tr><tr><td>亜鉛めっき面</td><td>R B種 ・</td><td>R A種</td><td>-</td></tr><tr><td>亜鉛めっき面（鋼製建具等）</td><td>R B種 ・</td><td>R C種</td><td>-</td></tr><tr><td>モルタル、プラスター面</td><td>R B種 ・</td><td>・R A種 ・R B種</td><td>・行う ・行わない</td></tr><tr><td>コンクリート面(D P 以外)、 A L Cパネル面</td><td>R B種 ・</td><td>R A種</td><td>・行う ・行わない</td></tr><tr><td>押出成形セメント板面</td><td>・R A種 ・R B種 ・R C種</td><td>・R A種 ・R B種</td><td>・行う ・行わない</td></tr><tr><td>コンクリート面（D P）</td><td>・R B種 ・R C種</td><td>R A種</td><td>・行う ・行わない</td></tr><tr><td>せっこうボード面及び その他ボード面</td><td>R B種 ・</td><td>・R A種 ・R B種</td><td></td></tr></table> 3 錆止め塗料塗り [7.3.2、3] 錆止め塗料塗りの種別 <table><tr><th colspan="2">塗 装 面</th><th>塗料の種別</th><th>工程の種別</th></tr><tr><td rowspan="4">鉄鋼面</td><td rowspan="2">E P - G 以外</td><td>塗替え</td><td>A種 C種 ・</td></tr><tr><td>新規見え掛け</td><td>A種 A種 ・</td></tr><tr><td rowspan="2">E P - G</td><td>新規見え隠れ</td><td>A種 B種 ・</td></tr><tr><td>塗替え</td><td>B種 ・A種 C種 ・</td></tr><tr><td rowspan="4">亜鉛めっき鋼面</td><td rowspan="2">E P - G 以外</td><td>新規見え掛け</td><td>B種 ・A種 A種 ・</td></tr><tr><td>新規見え隠れ</td><td>B種 ・A種 B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="2">E P - G</td><td>塗替え</td><td>A種 ・B種 C種 ・</td></tr><tr><td>新規鋼製建具等</td><td>A種 ・B種 A種 ・</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td>新規鋼製建具等</td><td>C種 C種 ・</td></tr><tr><td>新規鋼製建具等</td><td>C種 A種 ・</td></tr></table> ④ 塗装 [7.4.2～7.14.2] <table><tr><th rowspan="2">塗装の種類</th><th rowspan="2">塗装面</th><th colspan="2">工 程</th></tr><tr><th>塗替え</th><th>新規</th></tr><tr><td rowspan="4">・合成樹脂調合 ペイント塗り (SOP)</td><td>木部屋外</td><td>B種 ・</td><td>A種 ・</td></tr><tr><td>木部屋内</td><td>B種 ・</td><td>B種 ・</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>B種 ・</td><td>B種 ・A種</td></tr><tr><td>塗料の種類</td><td>亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)</td><td>A種 ・B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="2">1種 ・2種</td><td>亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)</td><td>B種 ・</td><td>B種 ・</td></tr><tr><td>・クリヤラッカー塗り(CL)</td><td>B種 ・A種</td><td>B種 ・A種</td></tr><tr><td rowspan="2">・フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)</td><td></td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)</td><td>B種 ・A種</td><td>B種 ・A種</td></tr><tr><td rowspan="3">○耐候性塗料塗り (DP)</td><td>鉄鋼面 上塗り等級（ 2 ）級</td><td>・</td><td>A種</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>・</td><td>A種</td></tr><tr><td>上塗り等級（ ）級</td><td>・</td><td>・A ・1種 ・B ・1種 ・C ・1種</td></tr><tr><td rowspan="4">・つや有合成樹脂 エマルション ペイント(EP-G)</td><td>コンクリート面等</td><td>B種 ・</td><td>・A種 ・B種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>B種 ・</td><td>A種 ・</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>B種 ・</td><td>・A種 ・B種</td></tr><tr><td>屋内の亜鉛めっき鋼面</td><td>B種 ・</td><td>・A種 ・B種</td></tr><tr><td rowspan="5">○合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)</td><td>鉄鋼面</td><td>B種 ・</td><td>・A種 ○B種</td></tr><tr><td>・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)</td><td>B種 ・</td><td>・A種 ・B種</td></tr><tr><td>・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)</td><td>B種 ・A種</td><td>B種 ・A種</td></tr><tr><td>・オイルステイン塗り(OS)</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>・木材保護塗料塗り(WP)</td><td>B種 ・A種</td><td>B種 ・A種</td></tr></table> つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面、その他ボード面）の塗替えの場合のしき止め 改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしき止め 改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り 下地調整（改修標準仕様書 表7.2.2） ・R A種 ・R B種 ・R C種 <table><tr><th rowspan="2">工 程</th><th colspan="4">塗料その他</th><th rowspan="2">塗付け量 （kg/m2）</th></tr><tr><th>規格番号</th><th>規格名称</th><th>種類</th><th>等級</th></tr><tr><td>塗料塗り</td><td>JIS K 5675</td><td>屋根用高日射反射率塗料</td><td>2種</td><td>・1級 ・2級 ・3級</td><td>塗料製造所の仕様による</td></tr></table>	下地面の種類	下地調整の種別		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部	R B種 ・	・R A種 ・R B種	-	鉄鋼面	R B種 ・	R A種	-	亜鉛めっき面	R B種 ・	R A種	-	亜鉛めっき面（鋼製建具等）	R B種 ・	R C種	-	モルタル、プラスター面	R B種 ・	・R A種 ・R B種	・行う ・行わない	コンクリート面(D P 以外)、 A L Cパネル面	R B種 ・	R A種	・行う ・行わない	押出成形セメント板面	・R A種 ・R B種 ・R C種	・R A種 ・R B種	・行う ・行わない	コンクリート面（D P）	・R B種 ・R C種	R A種	・行う ・行わない	せっこうボード面及び その他ボード面	R B種 ・	・R A種 ・R B種		塗 装 面		塗料の種別	工程の種別	鉄鋼面	E P - G 以外	塗替え	A種 C種 ・	新規見え掛け	A種 A種 ・	E P - G	新規見え隠れ	A種 B種 ・	塗替え	B種 ・A種 C種 ・	亜鉛めっき鋼面	E P - G 以外	新規見え掛け	B種 ・A種 A種 ・	新規見え隠れ	B種 ・A種 B種 ・	E P - G	塗替え	A種 ・B種 C種 ・	新規鋼製建具等	A種 ・B種 A種 ・			新規鋼製建具等	C種 C種 ・	新規鋼製建具等	C種 A種 ・	塗装の種類	塗装面	工 程		塗替え	新規	・合成樹脂調合 ペイント塗り (SOP)	木部屋外	B種 ・	A種 ・	木部屋内	B種 ・	B種 ・	鉄鋼面	B種 ・	B種 ・A種	塗料の種類	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)	A種 ・B種 ・	1種 ・2種	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	B種 ・	B種 ・	・クリヤラッカー塗り(CL)	B種 ・A種	B種 ・A種	・フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)		-	-	・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)	B種 ・A種	B種 ・A種	○耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 上塗り等級（ 2 ）級	・	A種	亜鉛めっき鋼面	・	A種	上塗り等級（ ）級	・	・A ・1種 ・B ・1種 ・C ・1種	・つや有合成樹脂 エマルション ペイント(EP-G)	コンクリート面等	B種 ・	・A種 ・B種	屋内の木部	B種 ・	A種 ・	屋内の鉄鋼面	B種 ・	・A種 ・B種	屋内の亜鉛めっき鋼面	B種 ・	・A種 ・B種	○合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)	鉄鋼面	B種 ・	・A種 ○B種	・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)	B種 ・	・A種 ・B種	・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)	B種 ・A種	B種 ・A種	・オイルステイン塗り(OS)	-	-	・木材保護塗料塗り(WP)	B種 ・A種	B種 ・A種	工 程	塗料その他				塗付け量 （kg/m2）	規格番号	規格名称	種類	等級	塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	2種	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による
	下地面の種類	下地調整の種別		ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																
		塗替え	新規																																																																																																																																																																	
	木部	R B種 ・	・R A種 ・R B種	-																																																																																																																																																																
	鉄鋼面	R B種 ・	R A種	-																																																																																																																																																																
	亜鉛めっき面	R B種 ・	R A種	-																																																																																																																																																																
	亜鉛めっき面（鋼製建具等）	R B種 ・	R C種	-																																																																																																																																																																
	モルタル、プラスター面	R B種 ・	・R A種 ・R B種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																
	コンクリート面(D P 以外)、 A L Cパネル面	R B種 ・	R A種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																
	押出成形セメント板面	・R A種 ・R B種 ・R C種	・R A種 ・R B種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																
コンクリート面（D P）	・R B種 ・R C種	R A種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																	
せっこうボード面及び その他ボード面	R B種 ・	・R A種 ・R B種																																																																																																																																																																		
塗 装 面		塗料の種別	工程の種別																																																																																																																																																																	
鉄鋼面	E P - G 以外	塗替え	A種 C種 ・																																																																																																																																																																	
		新規見え掛け	A種 A種 ・																																																																																																																																																																	
	E P - G	新規見え隠れ	A種 B種 ・																																																																																																																																																																	
		塗替え	B種 ・A種 C種 ・																																																																																																																																																																	
亜鉛めっき鋼面	E P - G 以外	新規見え掛け	B種 ・A種 A種 ・																																																																																																																																																																	
		新規見え隠れ	B種 ・A種 B種 ・																																																																																																																																																																	
	E P - G	塗替え	A種 ・B種 C種 ・																																																																																																																																																																	
		新規鋼製建具等	A種 ・B種 A種 ・																																																																																																																																																																	
		新規鋼製建具等	C種 C種 ・																																																																																																																																																																	
		新規鋼製建具等	C種 A種 ・																																																																																																																																																																	
塗装の種類	塗装面	工 程																																																																																																																																																																		
		塗替え	新規																																																																																																																																																																	
・合成樹脂調合 ペイント塗り (SOP)	木部屋外	B種 ・	A種 ・																																																																																																																																																																	
	木部屋内	B種 ・	B種 ・																																																																																																																																																																	
	鉄鋼面	B種 ・	B種 ・A種																																																																																																																																																																	
	塗料の種類	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)	A種 ・B種 ・																																																																																																																																																																	
1種 ・2種	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	B種 ・	B種 ・																																																																																																																																																																	
	・クリヤラッカー塗り(CL)	B種 ・A種	B種 ・A種																																																																																																																																																																	
・フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)		-	-																																																																																																																																																																	
	・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)	B種 ・A種	B種 ・A種																																																																																																																																																																	
○耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 上塗り等級（ 2 ）級	・	A種																																																																																																																																																																	
	亜鉛めっき鋼面	・	A種																																																																																																																																																																	
	上塗り等級（ ）級	・	・A ・1種 ・B ・1種 ・C ・1種																																																																																																																																																																	
・つや有合成樹脂 エマルション ペイント(EP-G)	コンクリート面等	B種 ・	・A種 ・B種																																																																																																																																																																	
	屋内の木部	B種 ・	A種 ・																																																																																																																																																																	
	屋内の鉄鋼面	B種 ・	・A種 ・B種																																																																																																																																																																	
	屋内の亜鉛めっき鋼面	B種 ・	・A種 ・B種																																																																																																																																																																	
○合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)	鉄鋼面	B種 ・	・A種 ○B種																																																																																																																																																																	
	・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)	B種 ・	・A種 ・B種																																																																																																																																																																	
	・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)	B種 ・A種	B種 ・A種																																																																																																																																																																	
	・オイルステイン塗り(OS)	-	-																																																																																																																																																																	
	・木材保護塗料塗り(WP)	B種 ・A種	B種 ・A種																																																																																																																																																																	
工 程	塗料その他				塗付け量 （kg/m2）																																																																																																																																																															
	規格番号	規格名称	種類	等級																																																																																																																																																																
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	2種	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による																																																																																																																																																															



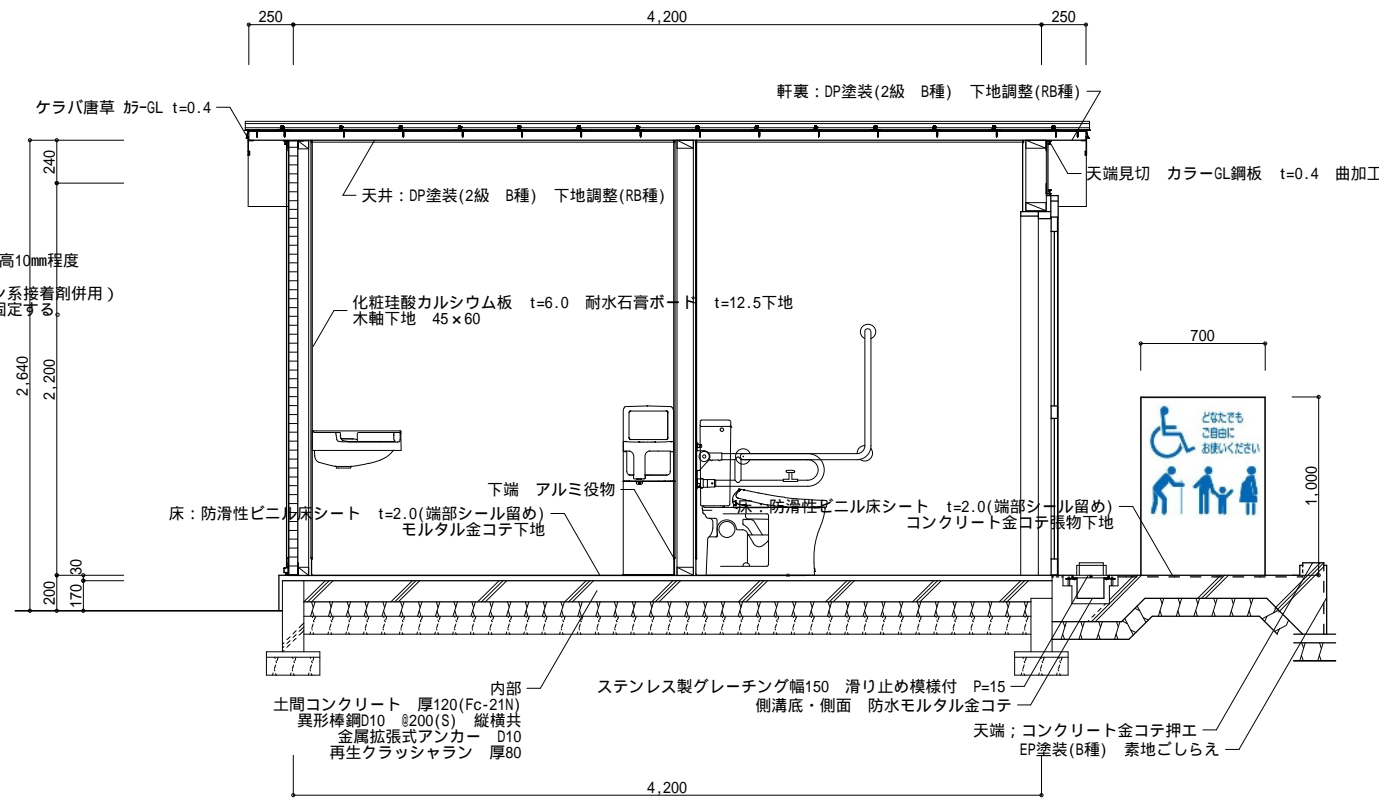
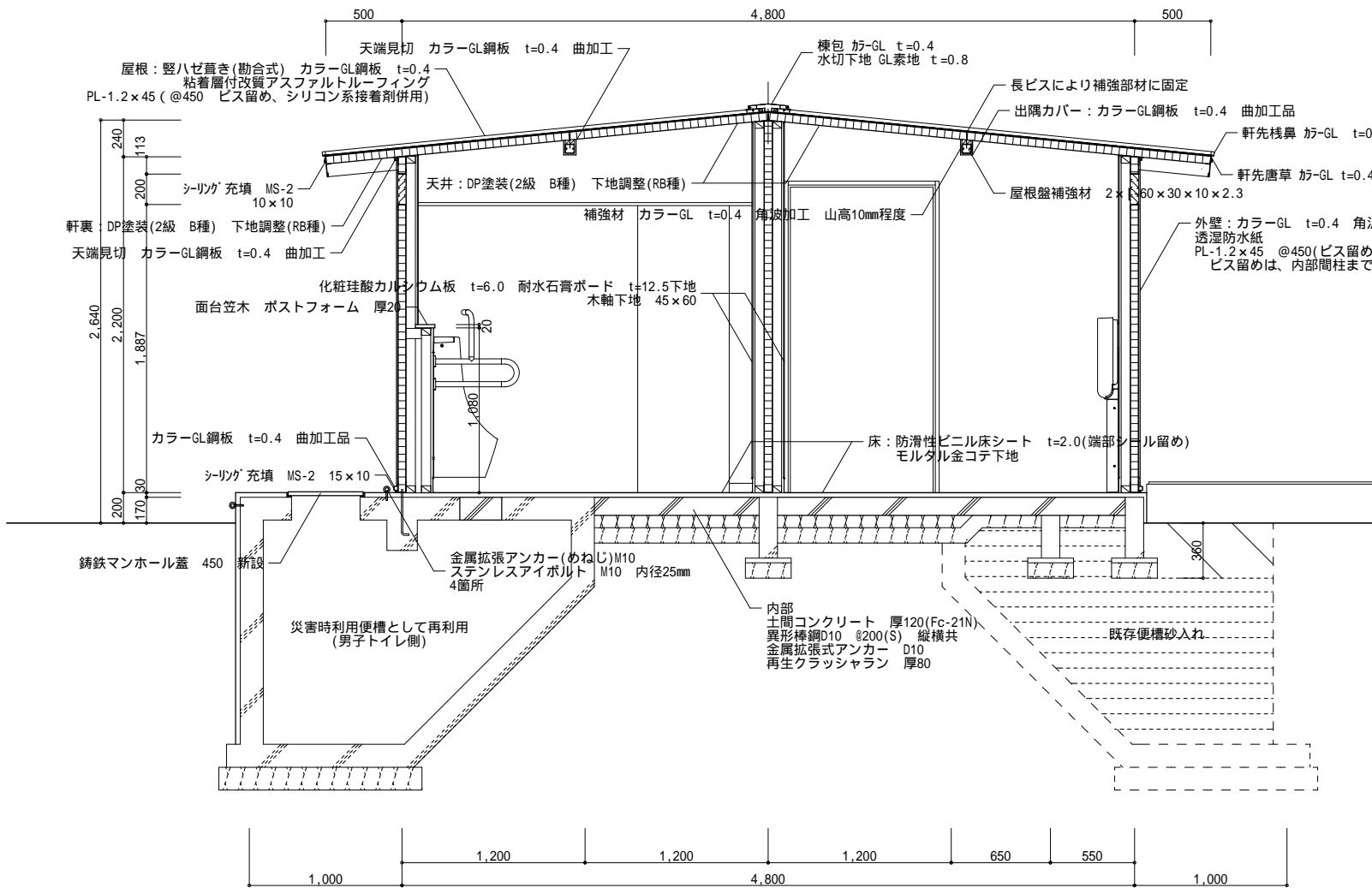
内部仕上		
部 位	現況仕上	撤去工事
床	磁器質タイル25角タイル モルタル金コテ下地	タイル・モルタル下地 (土間 一部)撤去・処分 高圧洗浄 (15MPa程度)
巾木	――	――
腰壁	――	――
壁	アルミサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄 (15MPa程度)
天井	スチールサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄 (15MPa程度)
その他	間仕切 (斜線部分)	撤去・処分
	衛生器具	撤去・処分 (設備)
	照明器具	撤去・処分 (設備)

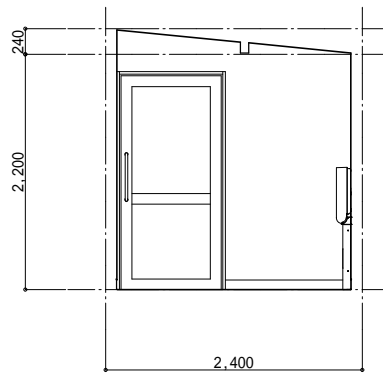
内部仕上		
部 位	改修工事	参考仕様
床	防滑性ビニル床シート t=2.0 モルタル金コテ下地	㈱サンゲツ ノンスキッド同等品
巾木	床仕上材 巻上げ H=90	――
腰壁	――	――
壁	化粧珪酸カルシウム板 t=6.0 耐水石膏ボード t=12.5下地 木軸下地 45×60、45×90	
天井	DP塗装 (2級 B種) 下地調整 (RB種)	
その他	トイレブース	建具表参照
	衛生器具	設備図参照
	照明器具	設備図参照



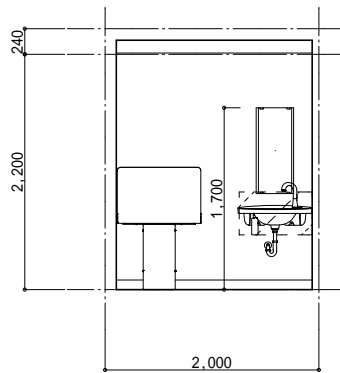
外部仕上(改修部)

部 位	改修工事	参考仕様
屋根	縦ハゼ葺き(勘合式) カラーGL鋼板 t=0.4 粘着層付改質アスファルトルーフィング PL-1.2×45 @450 ビス留め、シリコン系接着剤併用	――
軒天	DP塗装(B種) 下地調整(RB種)	――
外壁	カラーGL t=0.4 角波加工 山高10mm程度 透湿防水紙 PL-1.2×45 @450 ビス留め、シリコン系接着剤併用	――
根廻	――	――
土台水切	カラーGL鋼板 t=0.4 曲加工品	――

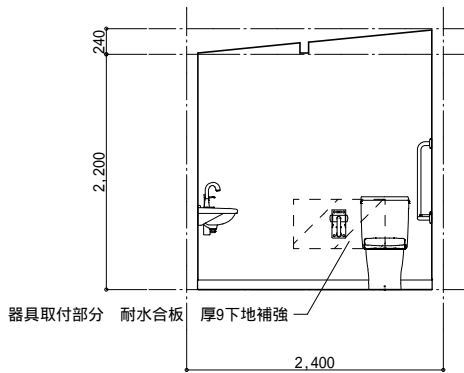




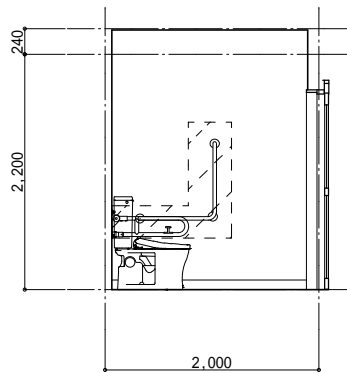
多目的トイレ イ展開図



多目的トイレ オ展開図



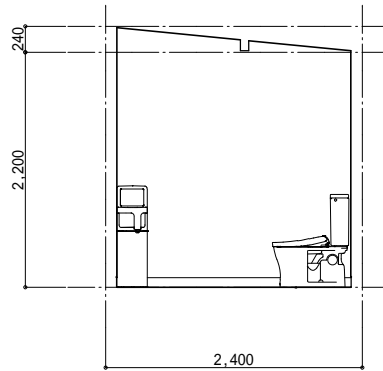
多目的トイレ ハ展開図



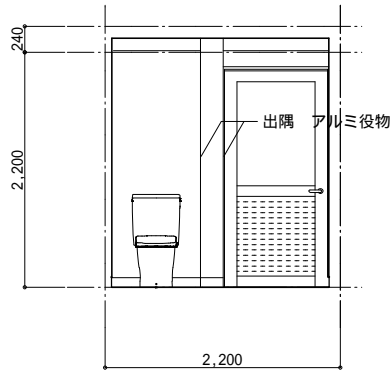
多目的トイレ ニ展開図

内部仕上

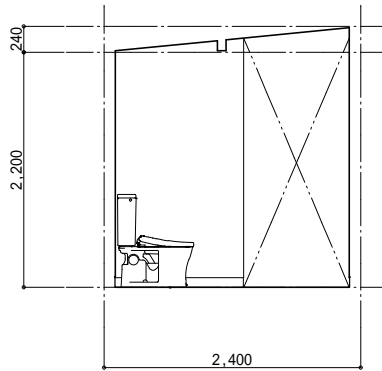
部 位	改修工事	参考仕様
床	防滑性ビニル床シート t=2.0 モルタル金コテ下地	櫛サンゲツ ノンスキッド同等品
巾木	床仕上材 巻上げ H=90	—
腰壁	—	—
壁	化粧珪酸カルシウム板 t=6.0 耐水石膏ボード t=12.5下地 木軸下地 45×60、45×90	—
天井	DP塗装(2級 B種) 下地調整(RB種)	—



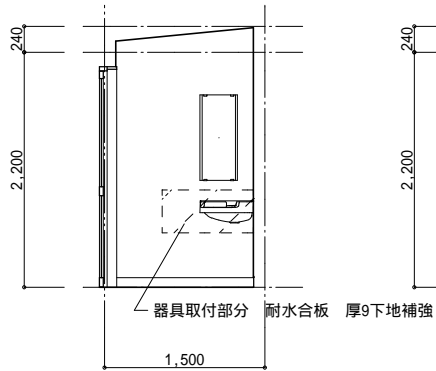
女子トイレ イ展開図



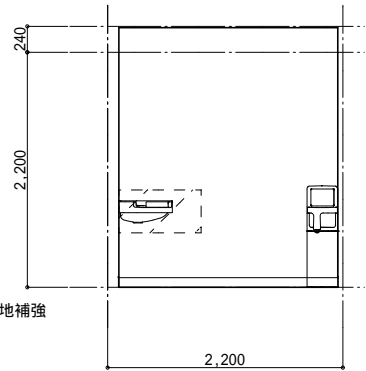
女子トイレ オ展開図



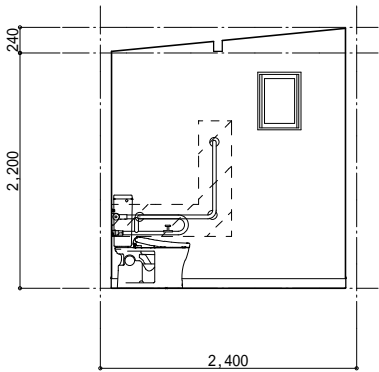
女子トイレ ハ-1展開図



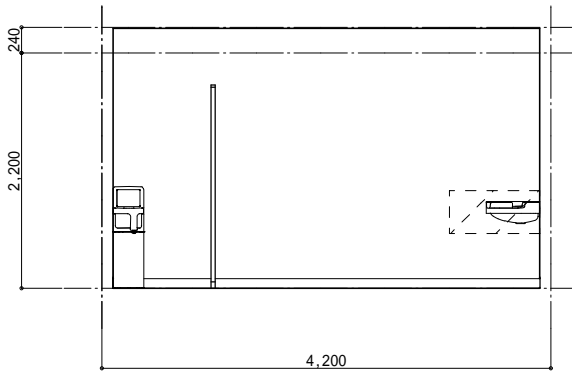
女子トイレ ハ-2展開図



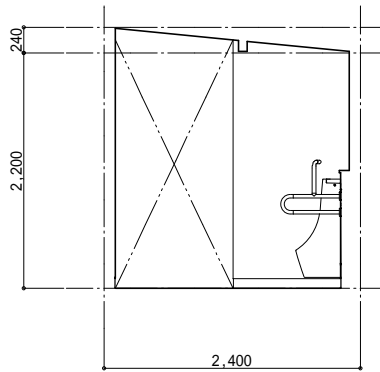
女子トイレ ニ展開図



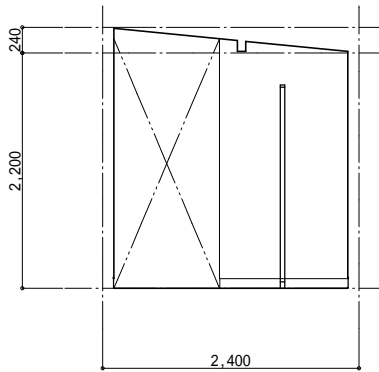
男子トイレ イ展開図



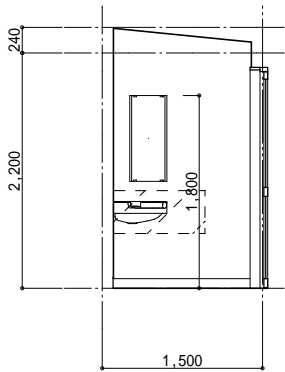
男子トイレ オ展開図



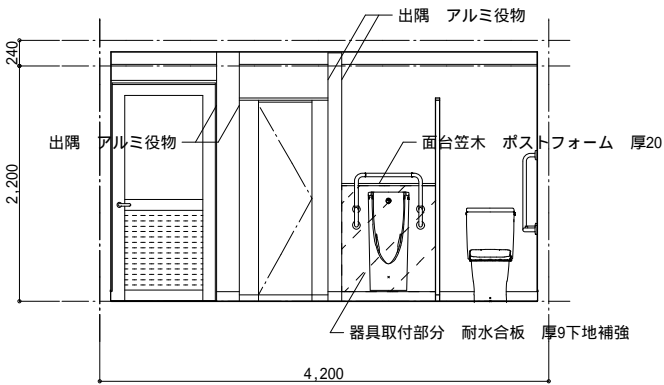
男子トイレ ハ-1展開図



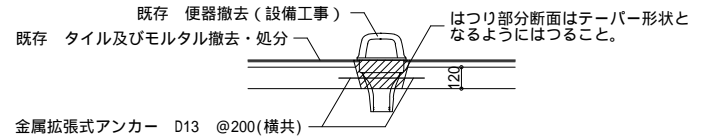
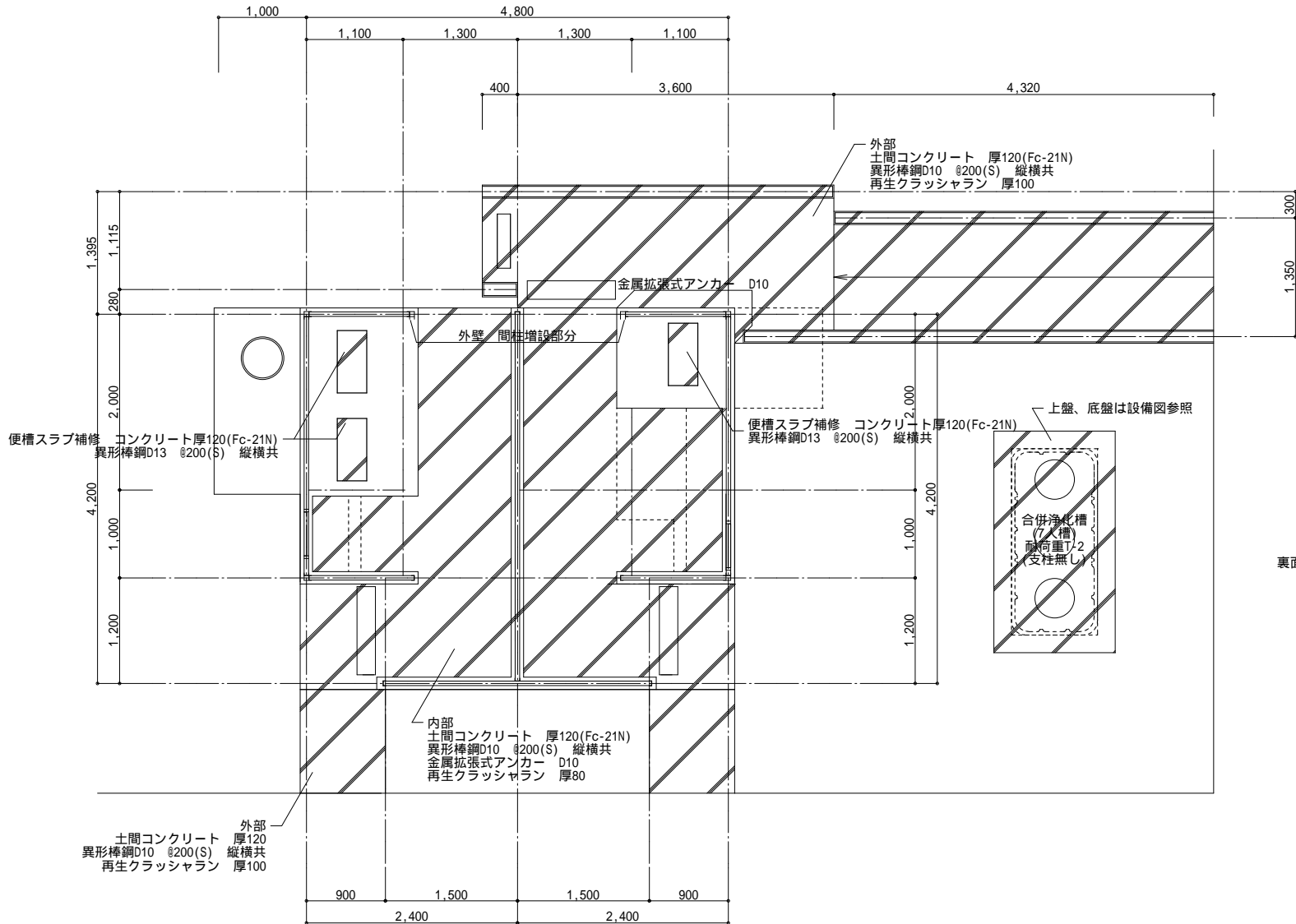
男子トイレ ハ-2展開図



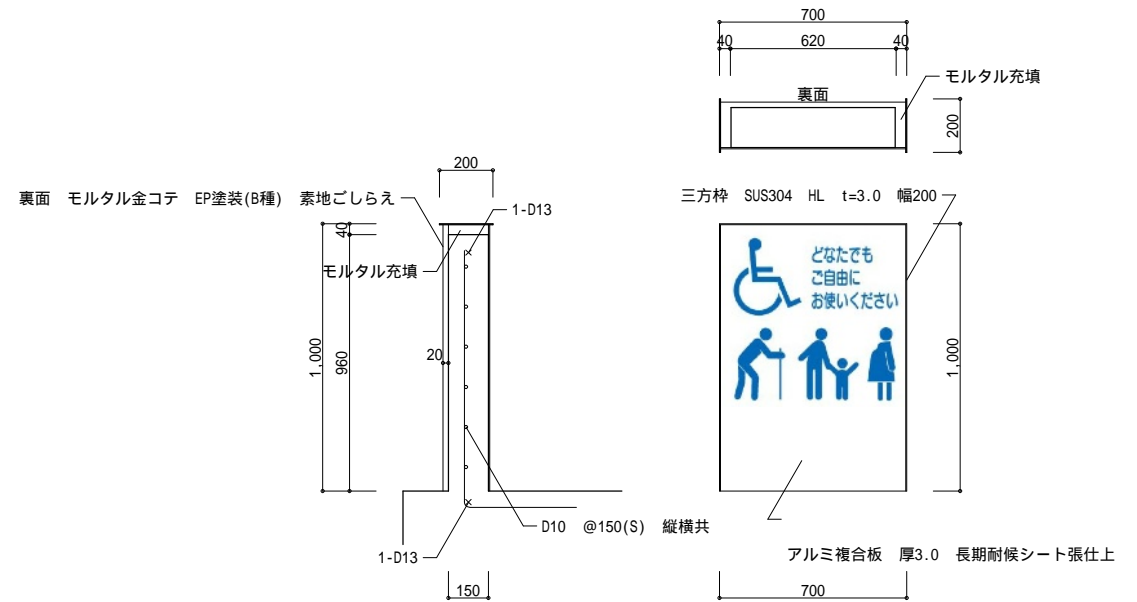
男子トイレ ハ-3展開図



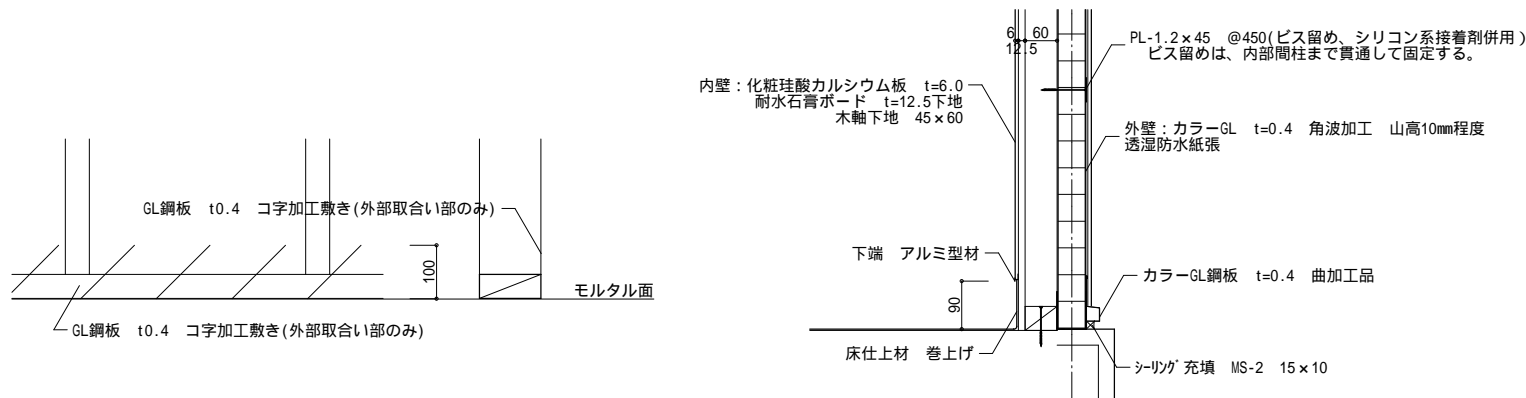
男子トイレ ニ展開図



便槽スラブ補修詳細図 1/30

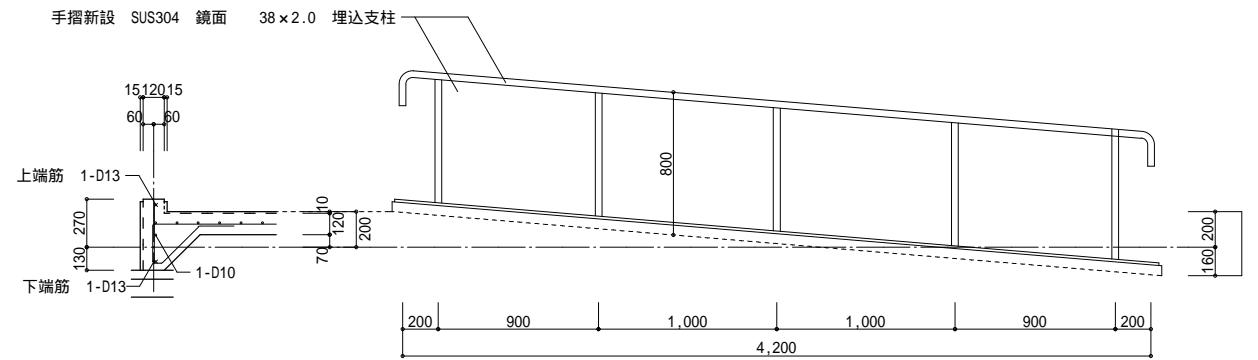


サイン詳細図 1/20



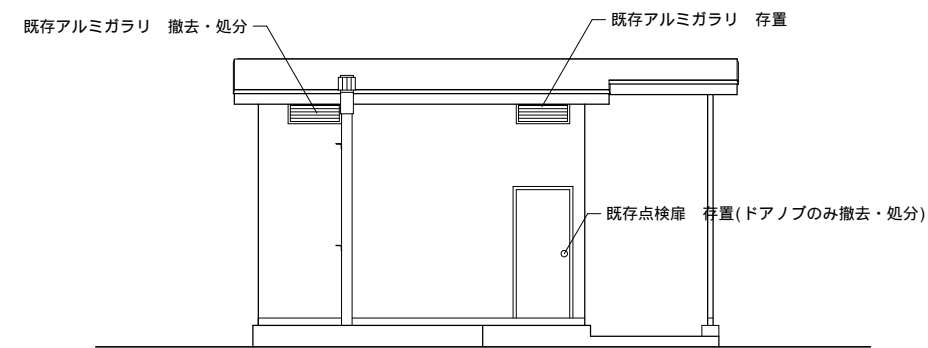
外壁 間柱増設部分 1/10

土台水切詳細図 1/10

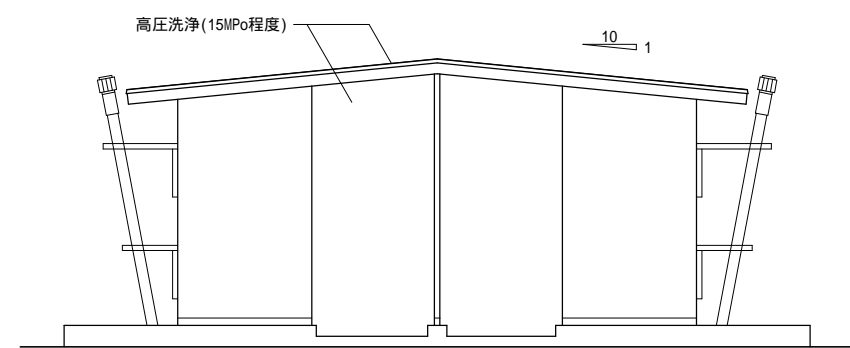


土間立上り詳細図 S:1/30

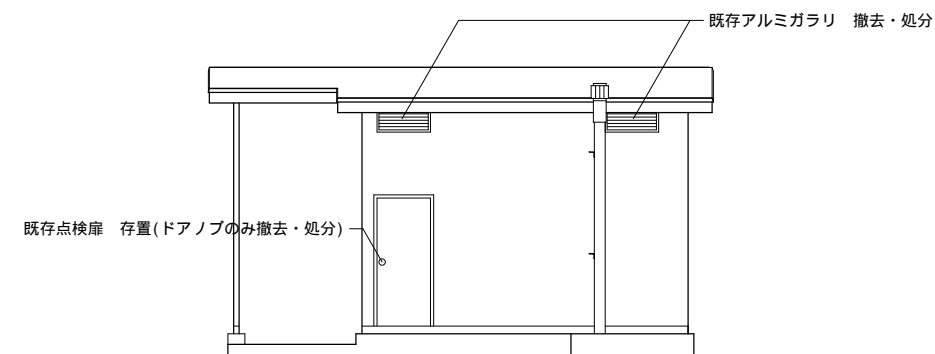
傾斜路補助手摺 姿図 S:1/30



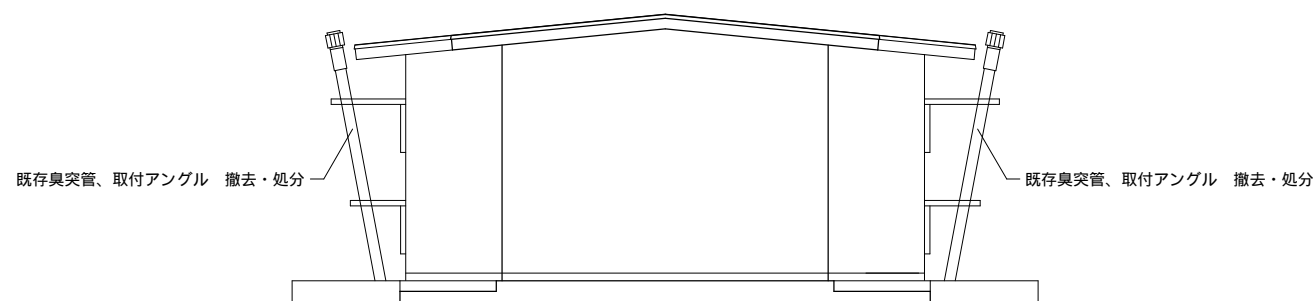
現況 北側 立面図



現況 東側 立面図



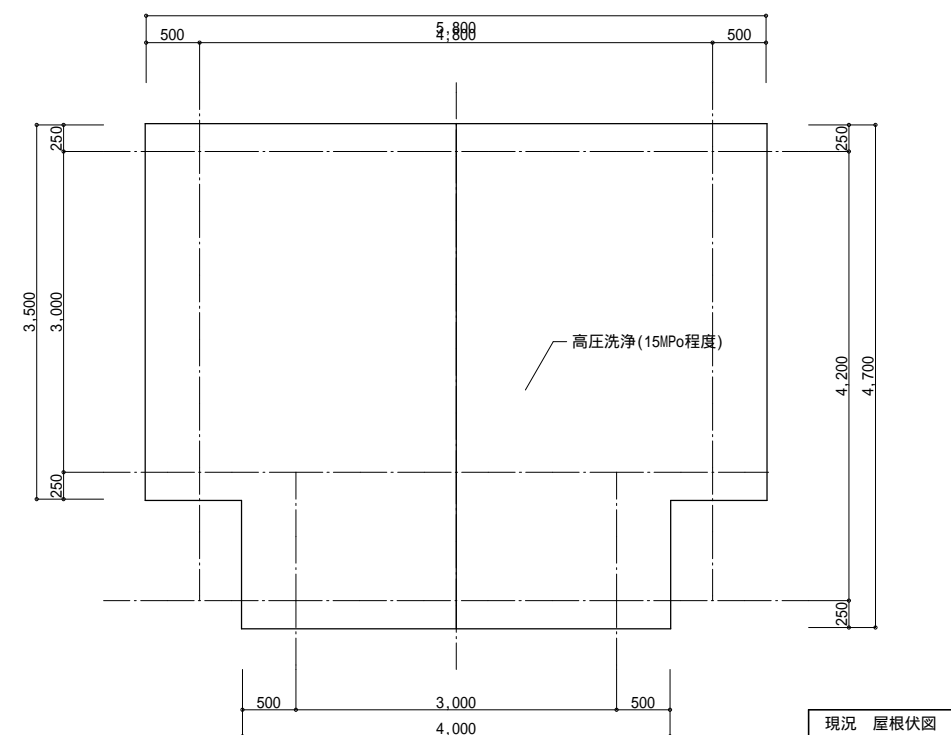
現況 南側 立面図



現況 西側 立面図

外部仕上(改修部)

部 位	現況仕上	撤去工事
屋根	スチールサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
軒天	スチールサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
外壁	アルミサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
根廻	モルタル金コテ仕上	高圧洗浄(15MPa程度)
土台水切		
その他	外部土間 タイル仕上	撤去・処分
	便槽(現況 男子トイレ側)	埋戻し
	臭突管、取付アングル	撤去・処分



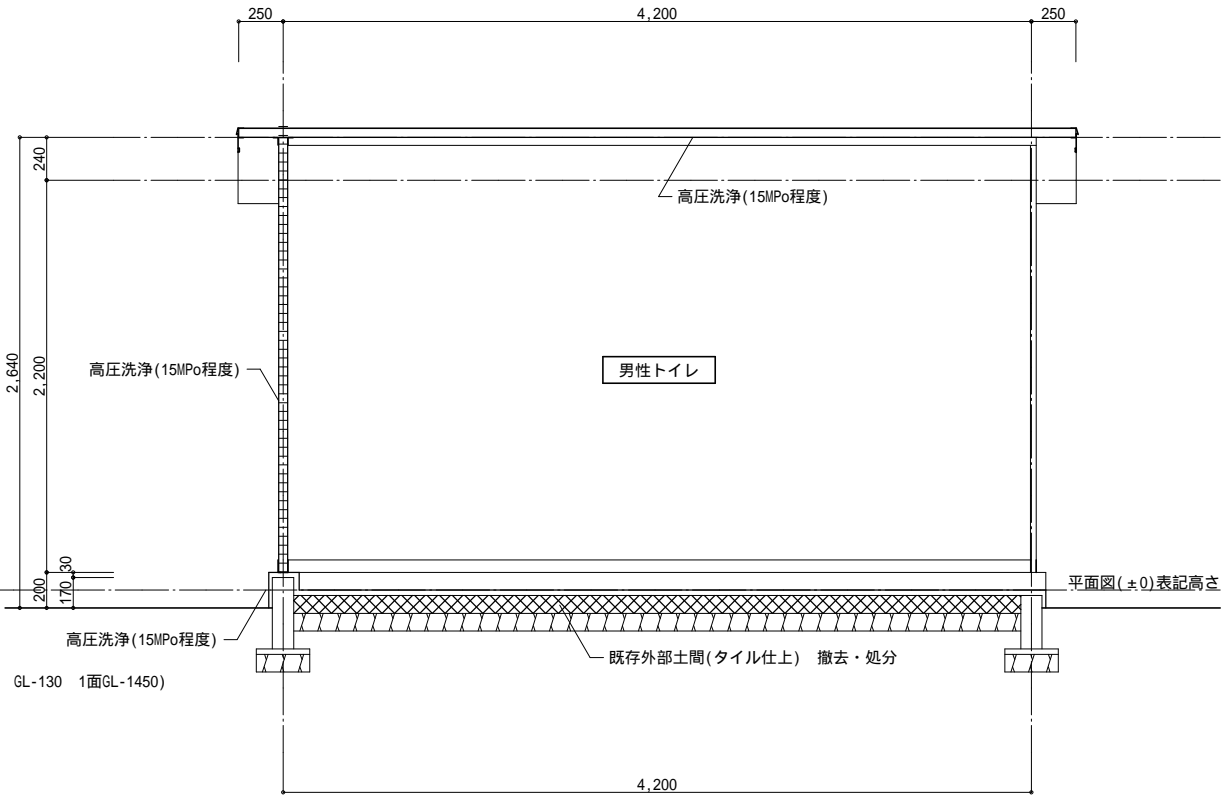
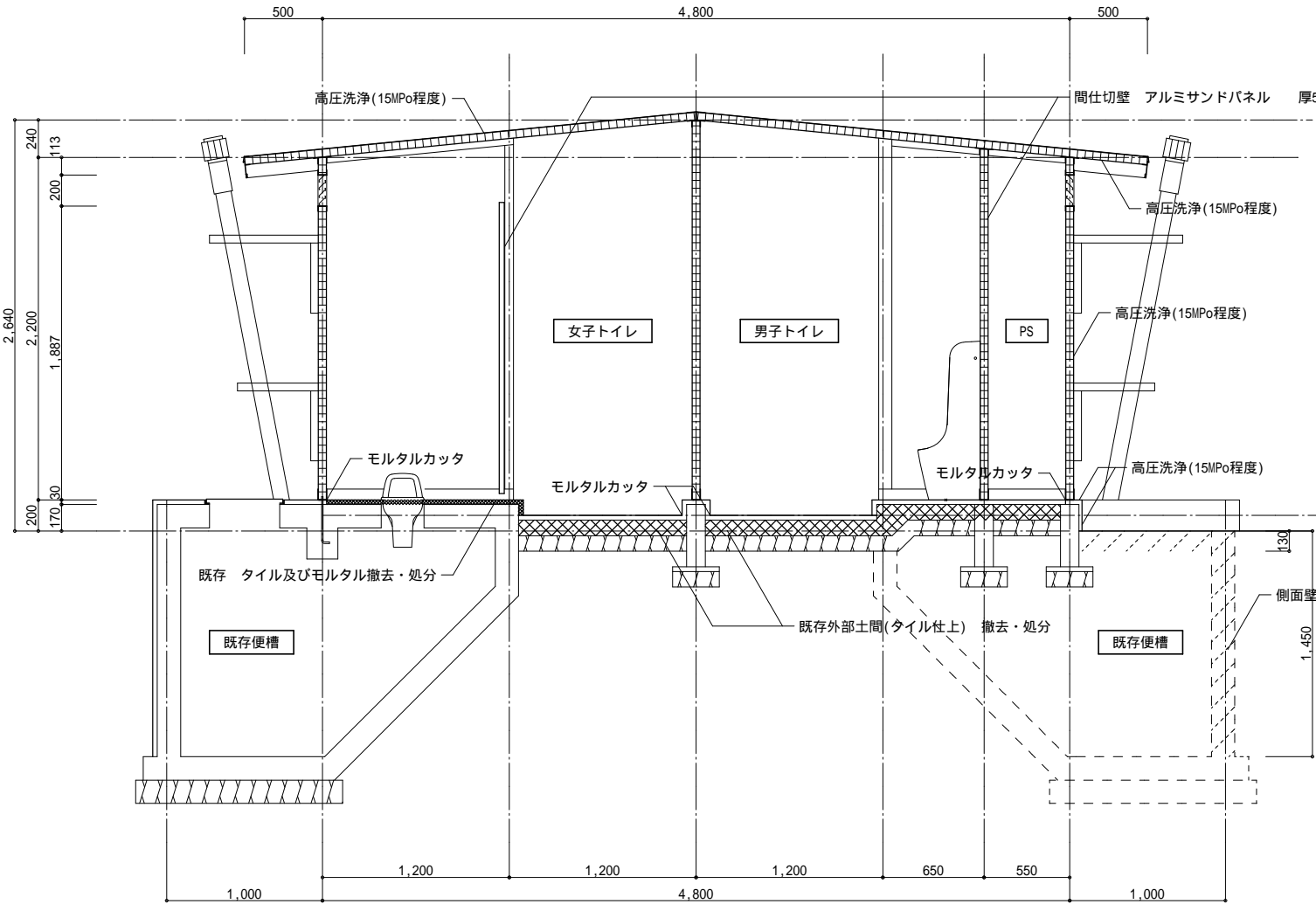
現況 屋根伏図

外部仕上(改修部)

部 位	現況仕上	撤去工事
屋根	スチールサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
軒天	スチールサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
外壁	アルミサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
根廻	モルタル金コテ仕上	高圧洗浄(15MPa程度)
土台水切		
その他	外部土間 タイル仕上	撤去・処分
	便槽(現況 男子トイレ側)	埋戻し
	臭突管、取付アングル	撤去・処分

内部仕上

部 位	現況仕上	撤去工事
床	磁器質タイル25角タイル モルタル金コテ下地	タイル・モルタル下地(土間 一部)撤去・処分 高圧洗浄(15MPa程度)
巾木	――	――
腰壁	――	――
壁	アルミサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
天井	スチールサンドパネル 厚50.8	高圧洗浄(15MPa程度)
その他	間仕切	撤去・処分(平面図参照)
	衛生器具	撤去・処分(設備)
	照明器具	撤去・処分(設備)



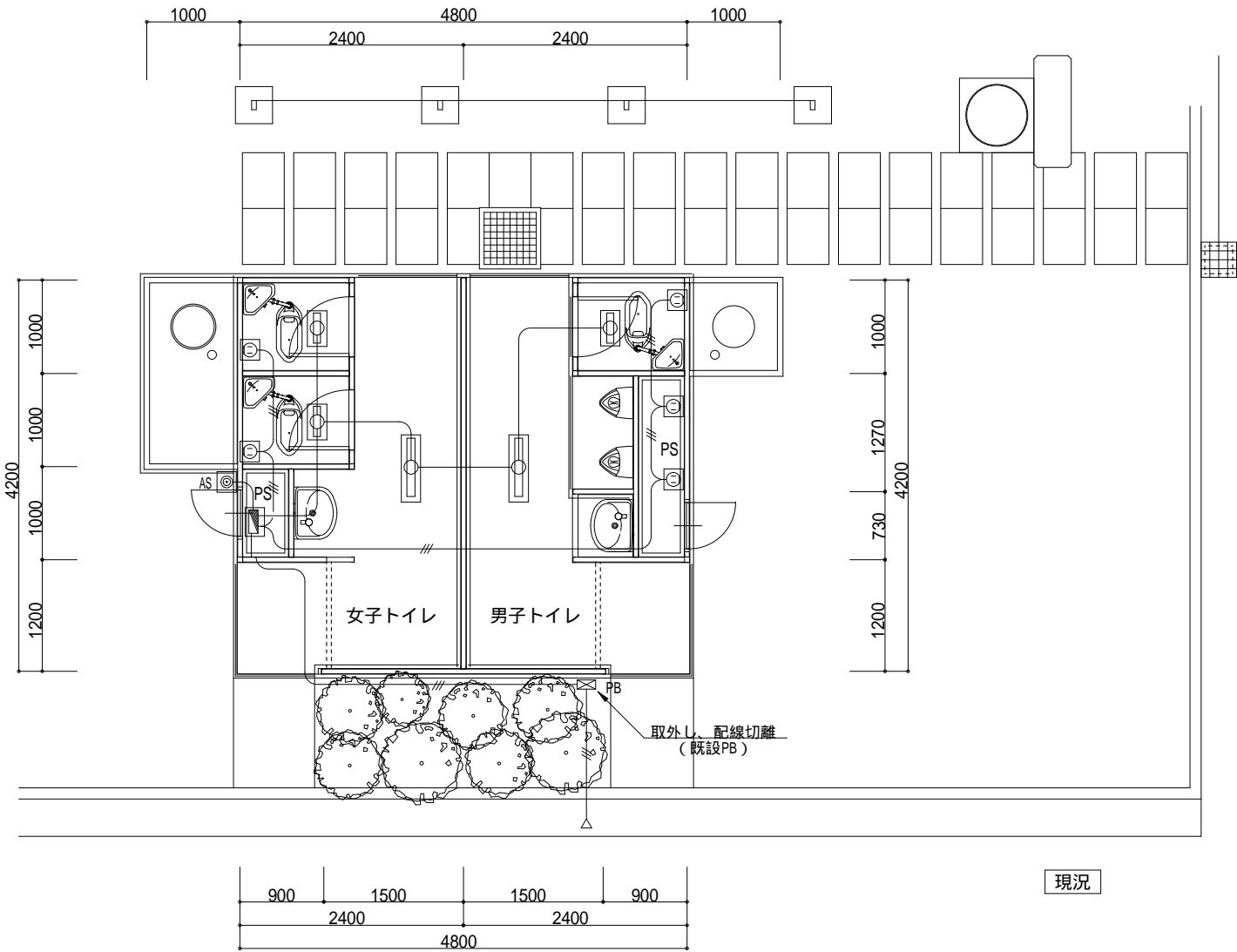
(注記)

(1) 図中特記なき配管配線は下記による。

VVF1.6 - 2C (VE16)

///

VVF1.6 - 3C (VE16)



撤去図

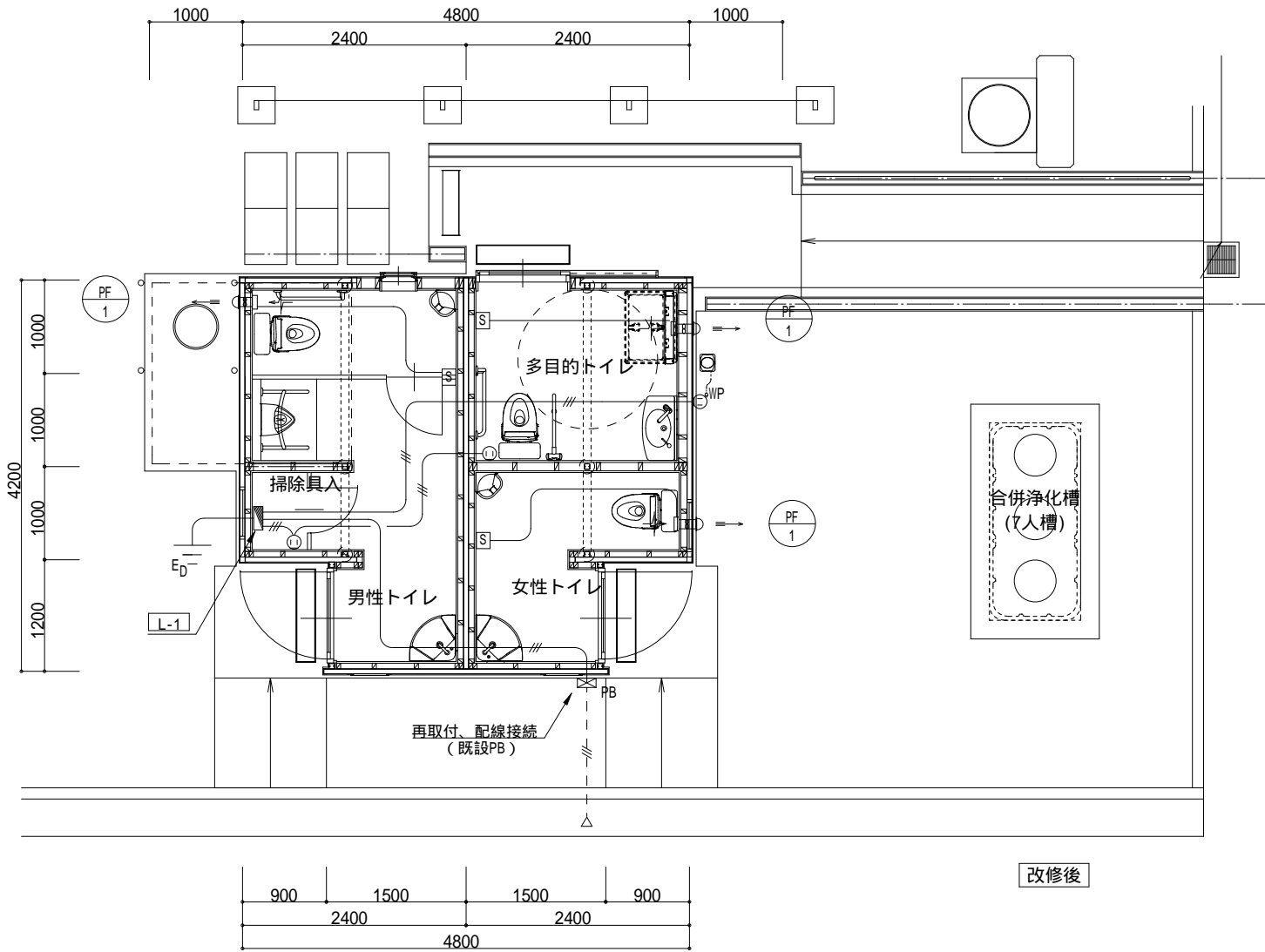
(注記)

(1) 図中特記なき配管配線は下記による。

VVF1.6 - 2C (VE16)

///

VVF1.6 - 3C (VE16)

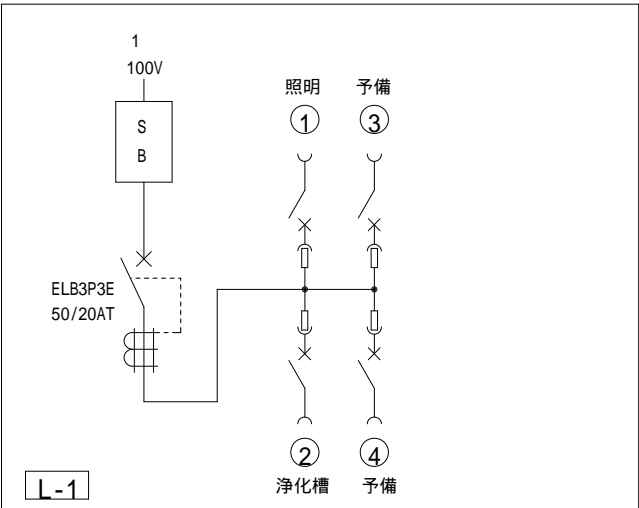


換気コンセント設備図
(改修)

- 注記
- * ☐ 撤去器具を示す。
 - * 配管配線については全撤去とする。

撤去器具表		
女子トイレ		
コンセント	壁付	2
照明器具	FL20W	1
照明器具	FL10W	2
撤去器具表		
共通		数量
ホーム分電盤	4回路	1
点滅器	AS	1

撤去器具表		
男子トイレ		
コンセント	壁付	1
照明器具	FL20W	1
照明器具	FL10W	1

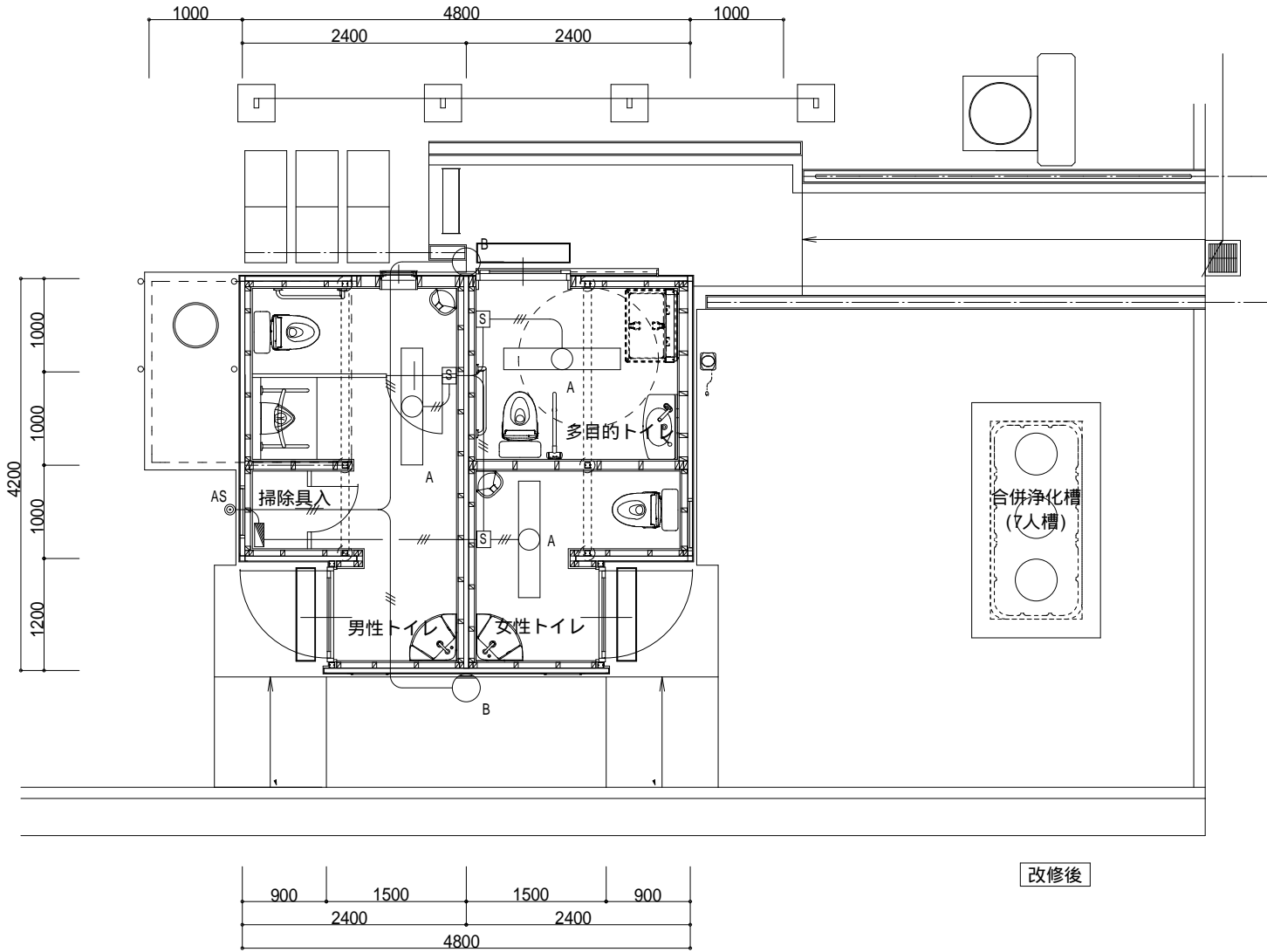


PF-1 (排風機)		
	仕様・形状	個数
形 式	パイプファン	3
能 力	50 CMH	
出 力	1.9 W	
電源	AC100V	
参考品番	FY-08PDL9D (パナソニック)	
付属品	FY-MFX043 他一式	

(注記)

(1) 図中特記なき配管配線は下記による。

	VVF1.6 - 2C (VE16)
	VVF1.6 - 3C (VE16)

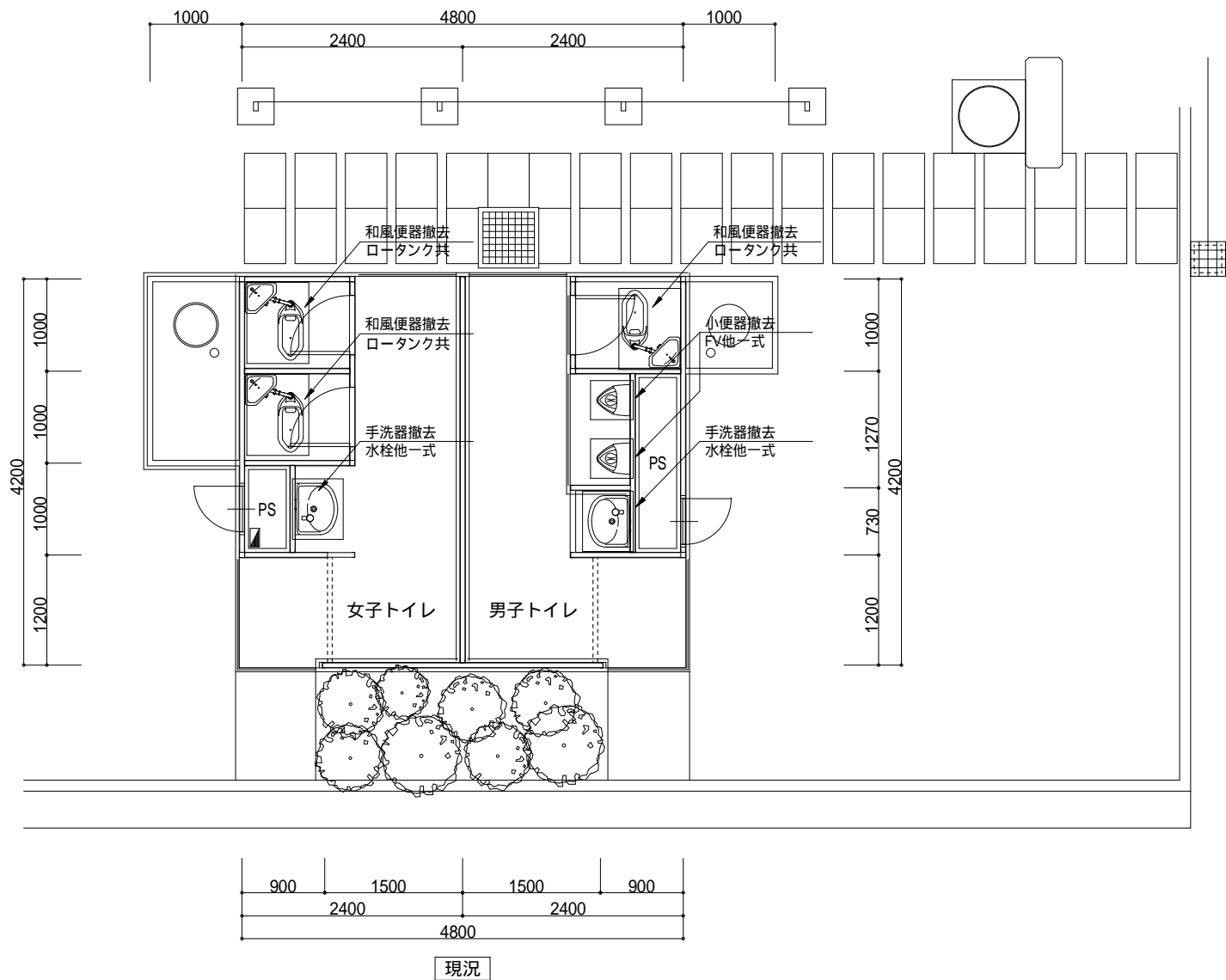
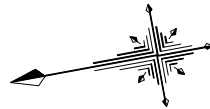


照明設備図
(新設)

A	LEDベースライト 40型	3	B	LEDブラケットライト	2
<p>一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p> <p>パナソニック 直付XLX420DENPLE9</p>			<p>温白色（3500K）、高演色Ra95 器具光束600lm、消費電力9.7W、電圧100V 壁直付型、防雨型 美ルック、集光タイプ カバー：ポリカーボネート（透明） アルミダイカスト（シルバーメタリック） 首振範囲上下30度、左右15度</p> <p>パナソニック LGW80637LE1</p>		
S	壁取付 熱線センサ付自動スイッチ (換気扇連動型)	3	●	AS 消灯タイマー付EEスイッチ	1
<p>WT113749W</p>			<p>EE4518S</p>		


[illegible]

章	項 目	特 記 事 項	別表・1	
衛生器具設備	①小 便 器	洗浄水量は4 L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。	機 材 等 名	衛生器具ユニット 合併浄化槽
	②水 栓	・ カウンター取付け形 ・ 耐寒水栓（吊コマ） ・ 湯沸室流し用の水栓は泡沫式とする。		
給水設備	③掃 除 流 し	排水口は（ ・ 目皿 ・ 鎖付きゴム栓 ）とする。		
	4.和風便器耐火カバー	和風便器の防火区画貫通処理は標準図による。		
排水設備	①配管材料	(1)一般配管 ・ ステンレス鋼管（ S U S 3 0 4 ） ・ 塩ビライニング鋼管（ ・ V A 又は V B ・ ） ・ ポリ粉体鋼管（ ・ P A 又は P B ） ○ H I V P 上記の選択で、ポリ粉体鋼管又は塩ビライニング鋼管を使用する場合、厨房、浴室等のシンダー内配管は P D 又は V D とする。 (2)地中埋設配管 ・ ステンレス鋼管（ S U S 3 1 6 ）（ ・ 建物内 ・ 屋外部分 ） ・ 塩ビライニング鋼管（ V D ） ・ ポリ粉体鋼管（ P D ） ・ ポリエチレン管 (3)水道直結配管 引込みは水道事業者の指定による。量水器以降は、(1)及び(2)による。 ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事 ） ・ 不要 観メーター（ ・ 現地表示式（直読式） ・ 遠隔表示式（ ・ 電文式 ・ バルス式 ） （ ・ 貸与品 ・ ） 観メーター（ ・ 現地表示式（直読式） ・ 遠隔表示式（ ・ 電文式 ・ バルス式 ） （ ・ 貸与品 ・ ） 4.量水器枠 ・ 水道事業者指定品（ ・ 貸与品 ・ 買取り ） ・ 標準図 M C 形 5.水 栓 柱 ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ アルミニウム合金製 6.管の地中埋設深さ ・ 埋設深さは原則として、車両通行部分では管の上端より（ ・ 600mm ・ mm ）以上 その他の部分では管の上端より（ ・ 300mm ・ mm ）以上 7.凍結深度 屋外配管の凍結深度は mm		
	2.引き込み納付金			
給湯設備	3.量 水 器			
	4.量水器枠			
消火設備	5.水 栓 柱			
	6.管の地中埋設深さ			
厨房設備	7.凍結深度			
ガス設備	①配管材料	(1)屋内 汚水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ （及び屋外第一樹まで） ・ コーティング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（ R F - V P ） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（ V P ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（ R F - V P ） ・ 硬質ポリ塩化ビニル管（ V P ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ コーティング鋼管 雑排水管・通気管 ポンプアップ排水管 (2)屋外 樹間 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ・ V P ・ V U ） ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（ R E P - V U ） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（ R S - V U ） ・ コンクリート管（ ・ 外圧管1種のB形 ・ ） リサイクルビニル管の適用範囲（ R F - V P ）：屋内の無圧の排水配管用 （ R E P - V U ）：無圧排水用途の硬質塩化ビニル管 （ R S - V U ）：埋設部で無圧の一般流体輸送配管用 ②洗面器等の排水管 (1)洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 (2)給湯室台所流し等の床上部分の配管は、ビニル管（ R F - V P ）でもよい。 (3)大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管は、ビニル管（ R F - V P ）とする。 3.放流納付金 ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事 ） ・ 不要 4.満水試験継手 図示の位置に取り付ける。		
	3.放流納付金			
給湯設備	4.満水試験継手			
消火設備	1.配管材料	給湯管（膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む） ・ ステンレス鋼管（ S U S 3 0 4 ） ・ 鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 保温付き被覆鋼管 ・ 架構ポリエチレン管		
	2.保 温	標準仕様書第2編3.1.5によるほか、下記による。 ・ 湯沸器の給排気筒（二重管）の隠ぺい箇所は表2.3.5のh・(イ)・ の保温を行う。 電気式給湯器等の膨張水排水を設ける。		
厨房設備	3.そ の 他			
ガス設備	1.配管材料	(1)屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（ S U S 3 0 4 ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） 地中 ・ ステンレス鋼管（ S U S 3 1 6 ） ・ (2)連結送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（白）（ S c h 4 0 ） 地中 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（ S T P G - 3 7 0 V S ） (3)連結散水用 ・ 2.屋内消火栓種別 ・ 易操作性1号消火栓 ・ 広範囲型2号消火栓 ・ 1号消火栓 ・ 2号消火栓 箱内に別途機器（発信機及び電鈴）取付用の板を設ける。 3.屋内消火栓開閉弁 ・ 1 0 K ・ 4.地中埋設配管の接合 外面被覆鋼管の呼び径1 0 0 以下はねじ接合とする。 5.保 温 屋外露出部分 ・ 有（標準仕様書第2編3.1.5の給水管の項による。） ・ 無		
	2.機器の機能等			
浄化設備	1.機器の寸法	概略寸法とする。		
	2.機器の機能等	図示による。		
浄化設備	1.配管材料	・ 都市ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ・ 液化石油ガス 一般配管 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） 地中埋設配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管		
	2.ガス充てん容器	・ 借用 ・ 本工事		
浄化設備	3.ガ ス メ ー タ	観メーター（ ・ 貸与品 ・ ） 観メーターの形式（ ・ 直読 ・ バルス式 ） 子メーター（ ・ 買取り ・ ） 子メーターの形式（ ・ 直読 ・ バルス式 ）		
	4.ガス漏れ警報器	・ 本工事（図示による） 外部出力端子 ・ 有 ・ 無 ・ 別途工事		
浄化設備	5.気密試験	都市ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 液化石油ガス 保持時間は、2 4 分以上とし記録計による測定表を提出する。		
	①形 式	○ ユニット形 ・ 現場施工形		
浄化設備	2.測 定 表	一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。		



平面詳細図 S:1/50
(器具撤去)

注記

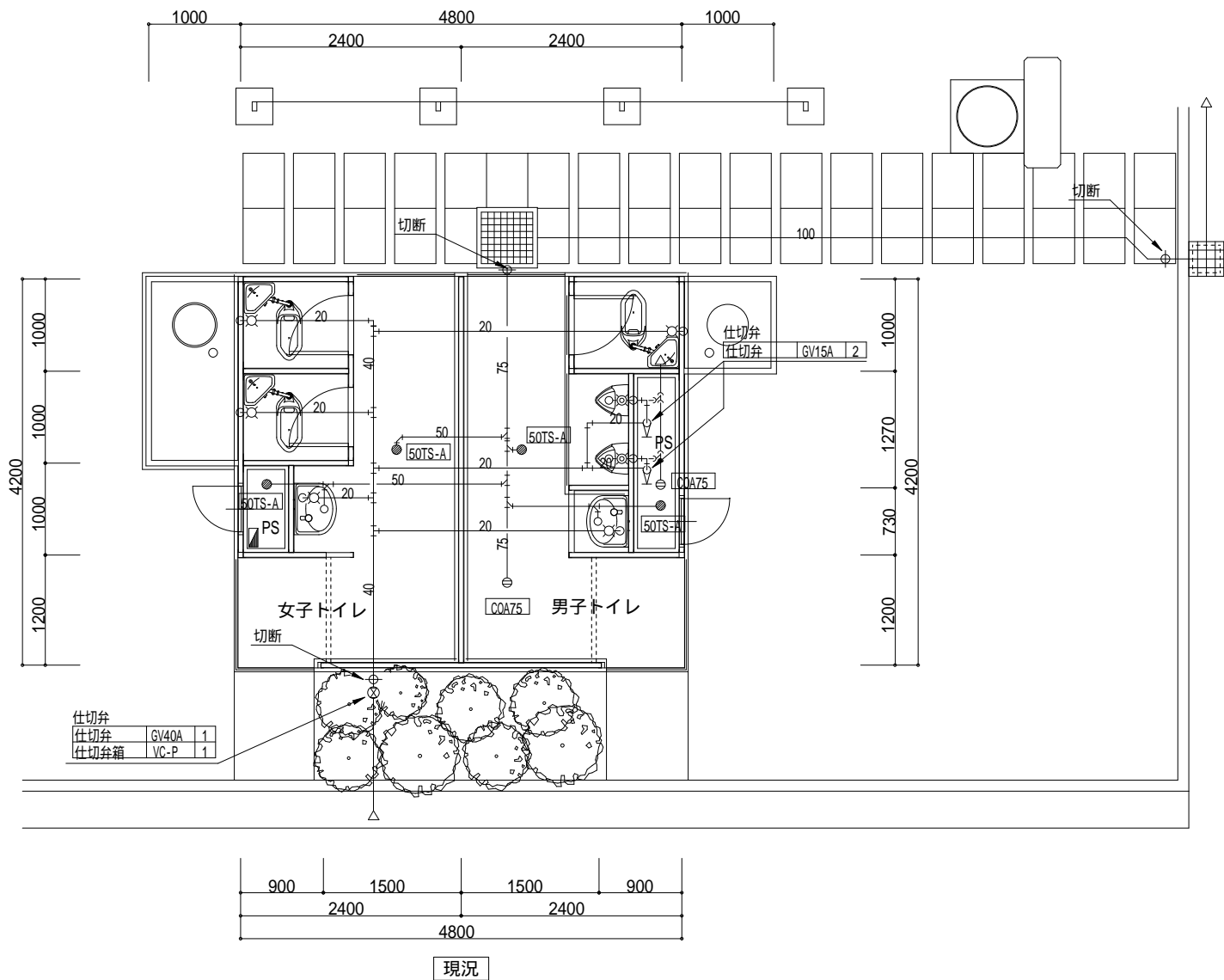
- *  撤去機器(処分)を示す。
- * 機器撤去については金具等一式とする。

撤去器具表

女子トイレ		数量
和風大便器	洗浄管他一式	2
紙巻器	壁付	2
洗面器	水栓・付属品共	1

撤去器具表

男子トイレ		数量
和風大便器	洗浄管他一式	1
紙巻器	壁付	1
小便器	付属品共	2
洗面器	水栓・付属品共	1



仕切弁	GV40A	1
仕切弁	VC-P	1
仕切弁箱		

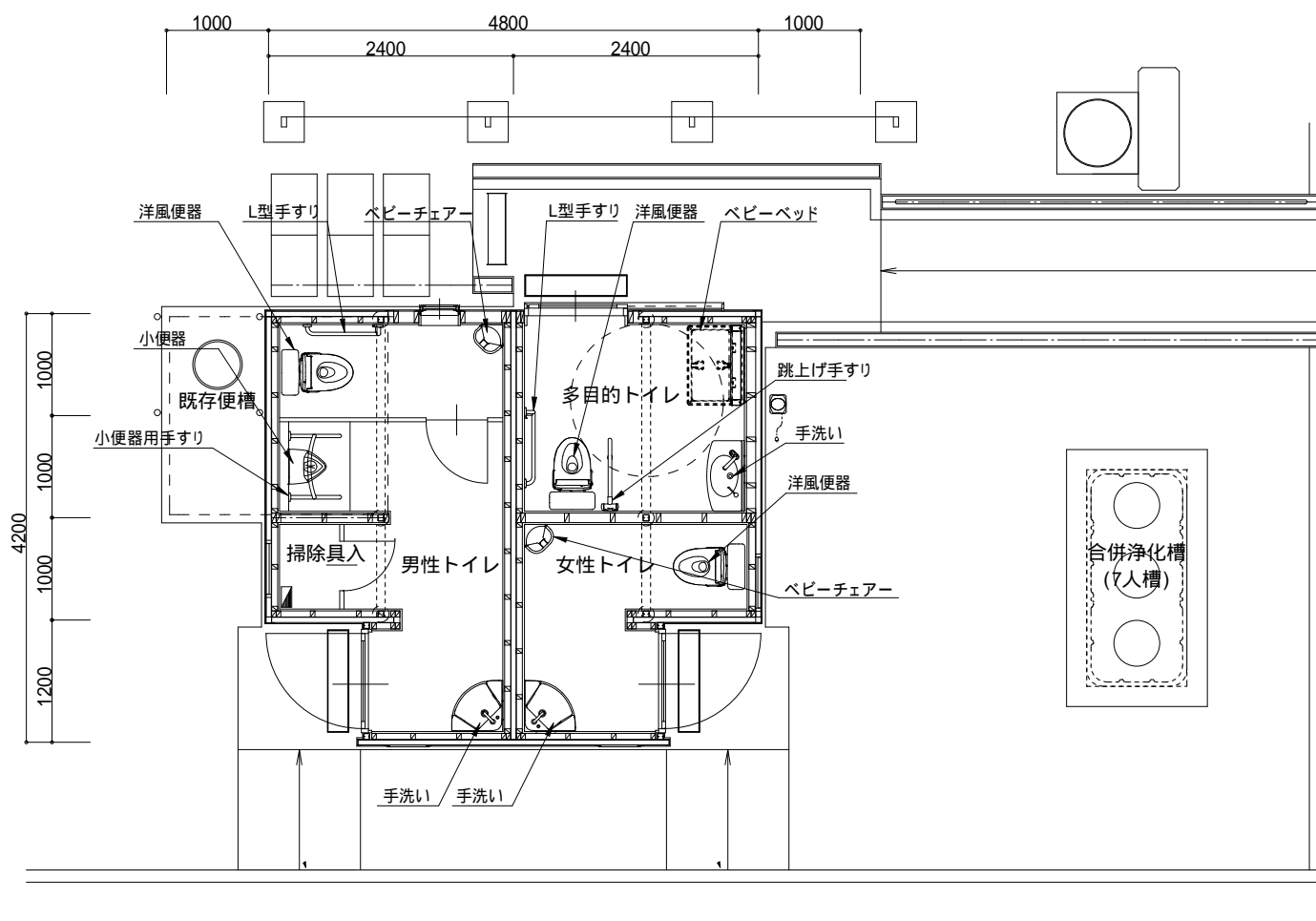
平面詳細図 S:1/50
(配管撤去)

注記

- * 図中は既設配管を示し参考とする。
- * φ 配管切断を示す。
- * 不要になる配管については後続の配管に支障となる部分のみ撤去し
それ以外は現状まま残置とする。

配管切断リスト

外部		数量
給水管	40A	1
雑排水	75A	1
雑排水	100A	1



マンホール新設
MHB450(鎖無し)

既存便槽

掃除具入

男性トイレ

女性トイレ

多目的トイレ

併処理浄化槽 (7人)
(別図参照)

併浄化槽
(7人槽)

20 (エアー)

接続

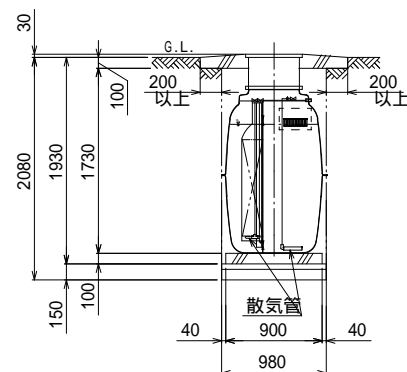
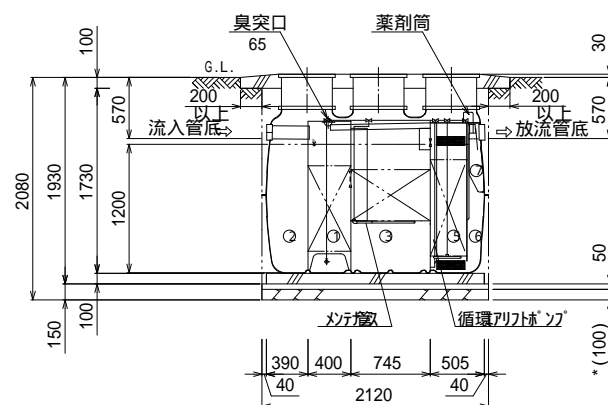
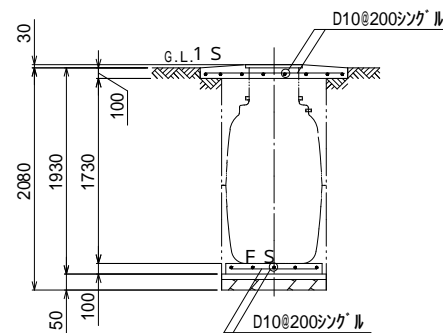
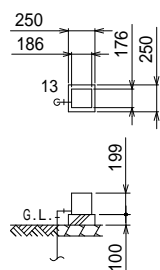
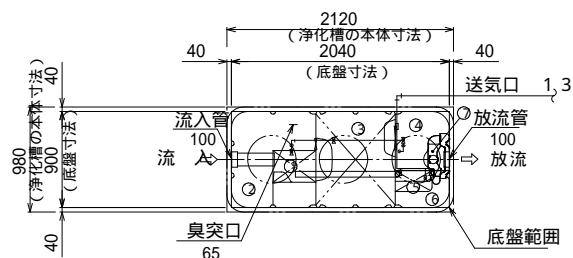
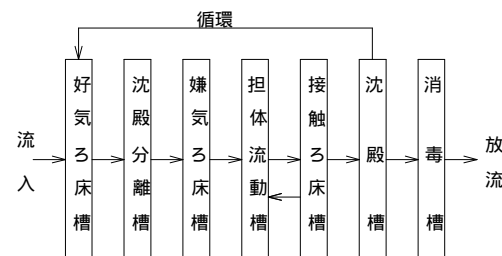
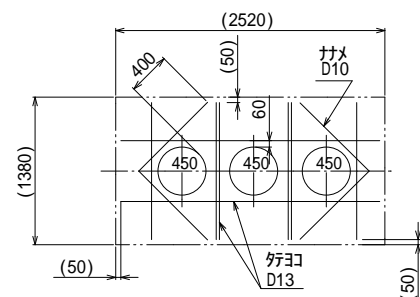
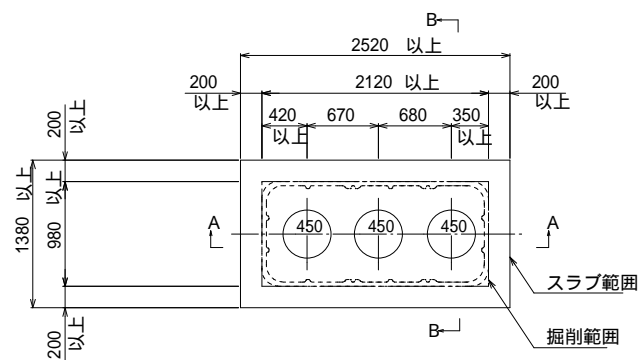
放流

仕切弁 (既設)

仕切弁	GV40A	1
仕切弁箱	VC-P	1



	記号	種類	管底深さ (GL-)	蓋種別	適用
①	S-2	90L	-550	塩ビ蓋	曲り (流入)
②	S-2	90L	-550	塩ビ蓋	合流 (流出)
③	S-2	90L	-300	塩ビ蓋	曲り (起点)
④	S-2	90Y	-350	塩ビ蓋	合流



仕 様	
二	
処 理 方 法	担体流動接触ろ床循環方式
処理対象人員	7 人
一人当り汚水量	0 . 2 m ³ / 人・日
計画汚水量	1 . 4 m ³ / 日
流入水BOD濃度	2 0 0 mg / L
放流水BOD濃度	2 0 mg / L
BOD除去率	9 0 %以上
流入水T - N濃度	4 5 mg / L
放流水T - N濃度	2 0 mg / L
T - N除去率	5 6 %以上
流入水SS濃度	1 6 0 mg / L
放流水SS濃度	1 5 mg / L
SS除去率	9 1 %以上
有 効 容 量 m ³	
① 好気ろ床槽	0 . 1 4 6
② 沈殿分離槽	0 . 6 0 5
③ 嫌気ろ床槽	0 . 7 3 8
④ 担体流動槽	0 . 2 8 5
⑤ 接触ろ床槽	0 . 0 5 6
⑥ 沈 殿 槽	0 . 1 1 2
⑦ 消 毒 槽	0 . 0 1 5
総 容 量	1 . 9 5 7
電 気 機 器 仕 様	
送 風 機	8 0 L / 分 (0 . 0 1 5 M P a)
	1 0 0 V . 5 3 W . 1 台

特記事項						
使用材料	コンクリート	$FC = 21 - 18(15) - 20(25)$ 但し、捨てコン・無筋コンクリートは $FC = 18 \text{ N/mm}^2$				
	鉄筋	$SD295A$ （規格品） 特記なき事項は $JASS5$ による。				
配筋事項	継ぎ手・定着長さ	全て $40d$ とする				
＊ 砕石厚サの条件 （本図は砕石 100 mm とする）						
地 盤	土 質	岩盤・土丹	砂礫・砂		シルト・粘土・ローム	
	N 値	$N \leq 10$	$N < 10$	$N \leq 10$	$N < 2$	$N \leq 2$
地 業 （ 砕 石 ）	種 別	地はだ	砂利	砂利	砂利	砂利
	厚さ（mm）	100	100	60	150	60
地耐力	必要地耐力	40 kN/m^2 （想定）				
その他	・ 積雪 1 m 以下の場所に設置して下さい。 ・ 施工時に地質、地下水位を調査し、地耐力を確認して下さい。 ・ 車両等の重量に耐える地盤に設置して下さい。 ・ 地下水位に応じて浮上防止をして下さい。 ・ カサ上げが 300 mm を超えないようにして下さい。 本図はカサ上げ 300 mm 付の施工図です。 ・ 上部スラブは必ず土肩で 200 mm 以上受けるよう掘削面積に応じて寸法を調整して下さい。 ・ 直接浄化槽にタイヤが乗らないよう浄化槽の真上に乗用車が位置するよう配置して下さい。 ・ その他駐車場の床寸法など現場の状況に応じて上部スラブの寸法を調整して下さい。 ・ 駐車車両は、総重量 2 T 以下の車両となります。 ・ 製品全高は、 $\pm 10 \text{ mm}$ の公差があります。 ・ 流入流出管底は、製品全高に対して $\pm 10 \text{ mm}$ の公差があります。 ・ 浄化槽全高は、本体板厚含む高さで表記。					
臭突管 （排気管） について	・ 設置場所が風通しが悪く臭気こもるような場合や放流ポンプ槽がある場合は、必ず臭突配管（または通気管）工事をして下さい。 ・ 詳細は、施工要領書を参照下さい。					